見であるから結局兩黨の合見であるから結局兩黨の合

と」なり

館は五日の定佛麒麟で決定する響政務次官 外務永井柳太郎、『東京四日發電』漢いの駅の政部しれてゐる

本計畫の

警保局長、警視總監も

長官任命

如人辭,任法側局長官(一等)特賜親任官

オランダ内閣

會を開催

村岡中將送別

政務官を決定

宇垣新陸

注目されるは満洲事件の對策

有力視される候補者

るが大體左の餌鯛れが有力観さ

大臟小川鄉太郎、司

無條件合同

をいる。 ・ は、 右に難し床をいる。 ・ を嫌してゐる。然し多くの黨員、 を嫌してゐることであるからこ ・ たい。 ・ とい。 ・ たい。 ・ たい。

と答へ會談約二十分にして察氏は解表した

あす代議士會で決定

大族院方面の

留任せん

小村拓務次官

で合同するが宜いで合同するが宜い

貴院方面より三、四名を入れるこれ東京四日設電」政府は政務官に「東京四日設電」政府は政務官に

せらるべき現内閣の施政方針路明『東京四日發電』來週火曜日に設

ることになつてゐるが、

字垣陸相も極力推薦

八將就任か

總督は

各省經費大節約

先づ冷靜に彼を視よ

著しい變化はないものと考へ商條約改訂に関する限り何等

て始めて條約改訂の運びに到り

漫家

花嫁メ

V

ダ

N

テ

2

、床次氏を訪問

政務官人選の

、黨を希望

につき四日午後一時より首相宮町合せを爲し明五日午前十時よりの『東京特電四日發』政称官の人霊に薫出引閉僚の會合を開いて下打

に薫出身財政の會合を開いて下打一定例財職にて正式決定を

軍解禁を中心とする

の経営 特別の大きなの大きなでは、1920年の大きな、日本の主義、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きなり、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きな、日本の大きなり、日本のり、日本の大きなり、日本の大きなり、日本の大きなり、日本の大きなり、日本の大きなり、日本の大きなりのでは、日本のりのは、日本のりのはりは、日本のりのは、日本のりのは、日本のはりのは、日本のりのは、日本のはりのはりのは、日本のりのは、日本のりのは、日本のりのは、日本のりのはのは、日本のり

會議

陸相事務引繼

あると

民政黨支部長

万策によ

諸縣家の解決殊に滿書 今前内閣は其成立に当 が前内閣は其成立に当 が見ない。またもの またの。またい。 は自から明かになると 少な性が現れてあっては、今後であって、 題の戦を

から合府へ

「一大学」

「一大学

で、不、花絵のメンタルテストつていた。 とうでも好い様なものですけれ共、 質として頂ぐ事にいたしました! 質と思ひまして、今日それとなしに御中式の個像によこして頂ぐ事にいたしました!

の「時識があんなに熱心なんです

浦鹽から哈府へ

ずである。

全満青訓の

主事會議

御座います

ほんの御中元のおしるして

(3)

御丁寧様に

たら、御雨観機によろとうぞ………」

番ンマーコ・ッキ

大 觀 觀

が立脈だ……

ハ・ハテスト があるし、

るの職者



(3)時意「お聞さん、

個嬉懒良好らしいな



革命期間内公人の自由は 許さわこ蔣氏語る をニューヨーク造船会社会を出る。 米國輕巡二隻 が総理の数訓を守るべ スチニースを変数で ケニー版を登録できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できまする。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できまする。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できまする。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストースを表現できます。 アンストーな。 アンストーな 古代內務省譽保局長(1等) 古代內務省譽保局長(1等) 按 惟 精 任警視總監(一等) るさ召に中宮ふけ

六月中の入港船

三東長官、原実、降原来の補鑑機能が相反地へ來るのだ。富田某の職能を表して、原実、降原来の補鑑機能を表して、「一大関連れの不平運動、ソノ飛沫を開き、「一大関連れの不平運動、ソノ飛沫を受ける。

天氣豫報

でれかに依ること」なったが幽縁めた複数である。 「二、三階模式のためドイツ病院に 果して馮玉祥氏型の北嶺丸か十八階の長城丸かのい 玉群氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の三角(線ないの) 大野氏の一角(ないの) 大

遺訓を楯に

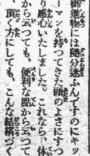
僚閣前の業光 ◆れらけつせ仰を食陪御◆

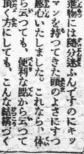
中学人等家城市のため四日子後 九時二十五分東京財務、六日城九 大事は北支那旅行のため四日子後 大事は北支那旅行のため四日子後 大日城九 駐日羅國公使渡支

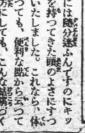
各地の温度 三二二二二階日最高

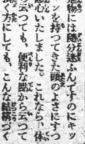


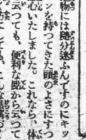
(4)「御道物には随分迷ふんですのにキッカリ惑心いたしました。これなら、体験から云つても、便利な歌から云つてあ、強力などなら、体がありまつても、便利な歌から云つても、強力などがありませんわ……」

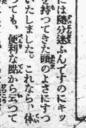


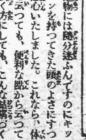


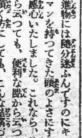


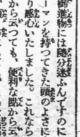


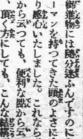


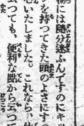


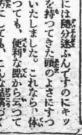


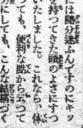


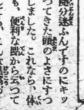


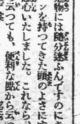


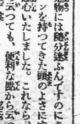


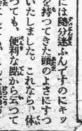


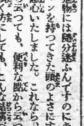


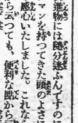












靴と民間信仰

な上靴を階段の下で失く

## 慰藉金を贈與す よる死傷者に

青訓所員及び學生、生徒に限り 帝國軍人後援會支部

の監督の下に教練を受けてゐる際語を受け者しくは疾病に罹りた 大田 選手 取る者や負傷疾疾等のため死疫したる者や負傷疾疾等のため死疫したる者の神族には同禽定族郭六條羽之皆つた、贈與手續は從來の取部 國ナショナル庭珠第九日の結果の際各権方委員長より支部に對。 カーシェニジー四(チルデンを)の際各権方委員長より支部に對。 カーシェニジー四(チルデンを)の際各権方委員長より支部に對。 カーシェニジー四(チルデンを)の際各権方委員長より支部に對。 カーシェニジー四(チルデンを)のなり、 カーシュージーの対象を受けるものと同じく事故疑りの如し 太田選手敗る けふ眞砂浦海岸 時ならぬ賑ひ

大連女子技藝學校の遠足で 近く海水浴場に電話特設

ショナル庭球第九日の結果左

全英庭球戰で

は「猩紅熱連鎖狀球菌」の研究では「猩紅熱連鎖狀球菌」の研究で

学する歴生、生徒にして上長いまする歴生、生徒にして上長います。 生徒にして上長います。 生徒にして上長います。

東九日の結果左 (英)」
「一覧五十銭で治場行きの便宜をかさを見せた、而して近く同浴場が、大スなび大連の乗合自勝事を巡察を検生徒が百数十名遠と館を能して、大スなび大連の乗合自勝事を巡察を検生徒が百数十名遠と會を能して、大スなび大連の乗合自勝事を巡察を検生徒が百数十名遠と會を能して、大スなび大連の乗合自勝事を巡察を検生徒が百数十名遠と會を能して、大人と、し、世界は、一般の場合と、一般の一般の一般を表して、一般の一般を表して、一般の一般を表して、一般の一般を表して、表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、表して、表して、一般を表して、まして、、一般を表して、一般を表して、一般を表して、表し、表して、一般を表して、まして、まして、まして、まり、まり、まり、ま

はない。 がは、 ないでは、 は、 ないでは、 ないで ベネツト(英)【六一二 テルデン米」されるので、コーシエ(佛)【七一五 チルデン米」されるので、「混合ダブル 日本婦人と新しい支那婦人の監綴は、銀座等とも店舗人の银合ひと、そしてそこを籠ふて歩く舊式店舗人の银合ひと、そしてそこを籠ふて歩く舊式 ても比べものにならない復雄性を持つてゐること

は、まなり更に利用者が増加すべく。 たなり更に利用者が増加すべく。 た人々数組が既に存満生活を樂した人々数組が既に存満生活を樂した。 なつゝあり、真砂浦の景勝が漸次。 をできる。 はその準備を着々進めてゐる はその準備を着々進めてゐる るので、市内との聯絡も充分



藤岡警務局長 英艦に答禮

けふ露天市場の 雑音と雑聞を

トーキー撮影は豫定

前十一時半頃ヤマト

の時間より選れて午

天候に調されてけ

ふもどうかと危がま

感るトー

ーを耳にあてたりして撮影準備が整へられる、カメス氏、電響シーベック氏撮影がーリング氏がそれ/・ス氏、電響シーベック氏撮影が重へられる、カメ 土をカメラに入れてはいけないと注意をする、自動車の中からマイクロホンが取り出土をカメラに入れてはいけないと注意をする、自動車をつけて撮影準備に着手した、要素の末友を制をはじめ態兵高等係の立會でト自動車をつけて撮影準備に着手した、要素の末友を制をはじめ態兵高等係の立會でト自動車をつけて撮影準備に着手した、要素の末友を申討をはじめ態兵高等係の立會でト自動車をつけて撮影準備に着手した、要素の末友を申討をはじめ態兵高等係の立會でト自動車をつけて撮影準備に着手した、要素の末友を制力をはいるという。 教具選件なもの フキルムはイーストマンのバンクロで自動車内の欄にはが附けてある。比攝影機に發節装置をしたもので強敵装置機だけが二萬五千曜とい 四、五枚のフキルダーがならべてある、カメラもマ るのも離別では始めてい珍しい、そしてモークーで、 撮影が開始された、ダーリング技師が銀棒を掘 の難管が光波となつてフィルムにシンクロナイ ズされレコードされて競響映画 つてカメラをパンしながら撮影 イクロホンもボジションが決り、 のパンクロで自動車内の欄には十 ラはホイル機で脚はミツチェル機 ードすることになる。 カメラをのぞいたり、レシー 監督ラー 

七十名重態

流感の猖獗で

一高の寮生

『仙溪四日流電』第二高等級校審 一に至ったので、學校審局は午後三 電態となれる都七十餘名を算する 電態となれる都七十餘名を算する 電態となれる都七十餘名を算する で、學校審局は午後三

一日司校教授會を通過し醫學博士の表別に論文提出中のところ七月歌大學に論文提出中のところ七月歌大學に論文提出中のところ七月

猩紅熱博士に

佐竹武志氏が

五でレッドソックスの勝となっりスも太殿打を飛ばし結局六野

を要素ばし一撃四點を挙げ第八 とで第七回滅艦のところ本最打 とで第七回滅艦のところ本最打 とで第七回滅艦のところ本最大

ベーブルースが

話を質すのであると

(佛)(七一五)チルデン

満墨で 本墨打

朝は日本では不浄なもの扱いも、安藤等所謂兼起のよいもの、女が王子と踊つて王子の金の小さ朝は日本では不浄なもの扱いも、安藤寺所謂兼起のよいもの、女が王子と踊つて王子の金の小されば日本では不浄なもの扱いも、安藤木ではこれが吉祥、関除け、「アッシェンプツテルには年頃の少 この六日から露西亜町の工業博物館で催される「瀬洲等古上俗展覧會」は瀬洲を敷し瀬洲の昔を知りたい者の見落せ上俗展覧會」は瀬洲を敷し瀬洲の昔を知りたい者の見落せ、上俗展覧會」は瀬洲を敷し瀬洲の昔を知りたい者の見落せ、上俗展覧會」は瀬洲を敷し瀬洲の音を知りたい者の見落せ、上俗方面では小林胖生氏の「靴」等も面白い、支那に於ける靴と野間信仰と云つたものと触系的工作を開いません。 靴は日本では不浄なものほいもや職人ではこれが言幹、魔除け、 て手がついてゐないと云ふ、まづ小桃氏の興味ある「靴」 興味ある傳 (満洲考古土俗展から) 頭四題 小林胖生氏談 のである

してゐる圖は、大連が持つ凉しくつて美しい情似に於て若い婦人の輕鄙が難路を纏ふて買ひものをに然で若い婦人の輕鄙が難路を纏ふて買ひものを 

夜の浪速筋情景

獨立記念经 力 會を開くと(寫眞は左から三人目り、それが終るや食堂に於て集習)

けふ駐在米國 領事館で

するので市内越後町の米國領

のない機足白き女を見かけること、そして夜の

沓等を云つたところ。

銀座と一つしよにしてはいけない。

銀座と浪速町、勿論あか抜けのしない浪速町と

安住院長殺 死刑を求む

りふの孫雲德の公判 版であるが、前後數回の公判に を は 氏一行の實地檢證ともなつた は は は の で もので

無政府主義聯盟鮮人の公判 ◆……ハルビン地方では最近な に亘つて毎月一時間除の降雨が あつたので甚だしく減水して あったので甚だしく減水して た松花江の水道を観に増加し、 た松花江の水道を観に増加し、 た松花江の水道を観に増加し、 た松花江の水道を観に増加し、 ため航行状态で渡る。 でから、また、 ため航行状态ででは ため航行状态でが をで河豆の出廻りに ため航行状态でが をでが、また。

来るだらうと【哈爾賓發】 ・……ソフイアの一様物工場が思いている。 ・一次に要してルガリア政府所有 ・一次に要してルガリア政府所有 ・一次に要してルガリア政府所有 ・一次に要していガリア政府所有 ・一次に要していガリア政府所有 ・一次に要していた。右は工場 ・一方イキは今間を設されてゐる。 ・一方イキは今間を設されてゐる。 ・一方イキは今間を設されてゐる。

呆氣なり

能に関した神話体説はかなり、 から世に現れてゐる。リデルの・ を対している。リデルの・ できなファンがヘラクレスを打った。 また獨逸の有名なグリムのおいたいなのサングルを以てい つたら宝子がお寺の人口の殿の上がなり昔に腰笛を強つて置いたのでそれにかなり昔に腰笛を強つて置いたのでそれにかなり古に腰笛を強つて置いたのでそれにかなり世にしたじ崎のものであるが何れもシングリてしたじ崎のものであるが何れもシングラでは30% を分が響れてしまったといふ、環境となったで、またペンタメロンには、ある。またペンタメロンには、ある。またペンタメロンには、ある。 その最中に上載が脱げて腱しい身ができた。 これでは、ある。 またペンタメロンには、ある。 またペンタメロンには、ある。 シンダレラ傳説には色々あるが

の土俗學的話を聞から。

用にもこれと似たツルレイといふ人がの「小さい金の靴」といふ繁語がある、それは騒い少女が立然な着のないますがお寺ので王子と踊りない。まずかか寺でで王子と踊りない。

その英文によって個へられてゐる 妃とした。

は、四十年前八時ごろ上半身真然に が、といれが、大学身には美しい。神子ではかせた七歳位の支那人女子」 一年ではかせた七歳位の支那人女子」 一年ではかせた七歳位の支那人女子」 一年ではかせた七歳位の支那人女子」 一年ではかせた七歳位の支那人女子」 一年ではかせた七歳位の支那人女子」 黒焦げの 幼兒死體 東京市小石川人堅町一四場。生

第一場記憶は紫傷の為だと云つて を 2000を対明せぬ死因については真 のとも判断せぬ死因については真 のとも判断せぬ死因については真 大連市三河町二番地

**\$** 北馬

渍

荷新



漫歌も自由に通過することが出ため続行気管を與へてゐる三姓の非常な障害を與へてゐる三姓の非常な時間を明めてゐる三姓の

酒 類

肌着二種 10次0 タオル(津打 ワイシャツ 11.500 大学・一が 大連市 混速町立 省下(年打 五。五〇 1.近0



\*\*\*\*\*\*\*\* 三越 御中 元の 御贈答には…… 商品券

\*\*

來る七月五日、六日午前八時より 京都畵壇大家新作 大連商工會議所 主催 品品 京都日本畵房

河屋 たれた御巻なて高的な智 二〇〇十打入化粧館

期試験を延期するに決定した。

・ 一八 五百 以入化粧廠 、 九八 三本入化粧廠 、 九八 三本入化粧廠 、 九五 十斤入化粧廠 九八〇十打入化粧龍 七七〇二本入化粧龍 四五三本入化粧龍 三五 蓋

河

日本各

名

産

カカー製料萬難 大が記しています。 大がまった。 大がまた。 大がまった。 大がまった。 大がまった。 大がまった。 大がまった。 大がまった。 大がま。 大がまった。 大がまった。 大がまった。 大がま。 大がま。 大がまた。 大がまた。 大がま。 大がま。 大がま。 大がまた。 大がま。 大がま。 大がま。 大がま。 大がま。 大がま。 大がま。 大がま。 大が

逋 大 山通 15

東京風菓子謹製

000

國

大連灣附近の

平期

經濟界

六五四三月月月月

でできる。

部を形成するであらうと地方で解水州内水産業項に適當なる

四

金緩漫

好成績

會日割

漁船々員講習

簡保積立金

貸付方針

決定した内容

開原院內在貨

○定期取引(單位級)

+

高(四 下)人人〇枚枚

况豐 にんしん按腹乳もみ其他腰痛手足の痛む御方は は御来堂ください 大連市美濃町二五電ホホハハ 大連市美濃町二五電ホホハハ

產室完備 入院隨意

婦人の病は婦人の手で 永

みのるあ憲氷此下天はきな月貼てにムゴ製熟練 一つ買へば全快するまで破れ 比類なき耐久力有る氷嚢です がある。 大八龍博 大大龍博 大大龍博 大大龍博 大大龍博 大大龍博 大大龍博 大大龍博 大大龍 博 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 東京所下南千住町三丁目 一大九番 長命兆嚢

〇四五五〇

定期(食合高(型 人) 前日點比較×印藏 前日點比較×印藏 一七七八事 四〇串 高樂 一七七八事 四〇串 三年 二三事 場(強保合) 今朝の海外

一大 全正 全 (銀物定) \* 2 回回 為替相場(四年)

ハジ頭痛にノ

牡蠣養殖有望 支那人食料こして **気付利率年四分八厘)** 力自治團體の額債の償還(以 上各事業のために借入れたる

五品軟調

株 今朝内和主力株は東西 高は十銭高に告せるみてか歌派すかさず 方力なしとみてか歌派すかさず 方力なしとみてか歌派すかさず 方力なしとみてか歌派すかさず 方力なしたみてか歌派すかさず 方力なしたみてか歌派すかさず 方力なしたみてか歌派すかさず 方力なしたみてか歌派すかさず 一窓を値に叩き込まれ銭のったの類値に加 こった本何し見受性手は東京と當 をなしといふ状態であるから要 もなしといふ状態であるから要 もなしといるない。 を変に行せる外なき次第で といるない。 を変に行せるかので買 をないまれたのであるからで ででき込まれたのであるからを をないまたがあるからで でできるない。 でできるない。 でできるない。 でできるなからるで をないまたがあるからで でできるない。 できるない。 できないない。 できない。 できな

(本票) (現場 公共) (中華 東東) (現場 公共) (中華 東東) (現場 公共) (中華 東東) (現場 公共) (中華 東東) (中華 東) ( 

請工水衞 負事道生 中嶋 平治事務所 町二二

村内 学 版 町 一式 五十銭 均一 ビールー本 計一式 五十銭 均一 ビールー本 計一式 五十銭 均一 ビールー本 計一 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 地 一本 計 大 連 市 磐 城 町 大 連 市 磐 城 町 大 地 一本 計 大 連 市 磐 城 町 大 地 一本 計 大 連 市 磐 城 町 大 地 一本 計 大 連 市 磐 城 町 上 ま す が に た い 一本 計 大 連 市 磐 城 町 一本 卅五錢 最近の一番

印度麻袋 印度麻袋

の程御待申して居ります

を取揃へました是非御用命

設まれた後とて無碍にも突込み乗 たので引際氣配供然引締り商内閣 たので引際氣配供然引締り商内閣 たので引際氣配供然引締り商内閣 たので引際氣配供然引締り商内閣 を示し たので引いる。 を表表を表現した

浪速町と伊勢町の角

五〇〇

御苦心遊ば

中元鵬大賣出

御中元御贈答用品

として最も適切なる各品々

況 銀塊及為替

外國の高位高官の來遊を提供のフイルムは約二百八十餘年時のフイルムは約二百八十餘年時代。其內容部就以及,其內容。如為於一次,其內容。

教育映畵

の視察

松の本家線島會一座が日本最初の

近く來演

鴻野章五郎氏談

、京城から下の関、神 画狀況を親祭調査し 高大説を親祭調査し の京阪地方を始め東京 では では では の京阪地方を始め東京 では では の京阪地方を始め東京

といふと、その顔が消えて、間といると、丹強りの門がギイと閉くな

間本

た。

が見られる 本流器館で上映中の「メトロボリス」はとても難しい気質のやうに考へられてあるい気質のやうに考へられてある

その中に家邸があま、享け嗣いだ。父の師解には似

た鼻と眼が覗いた。が、

(39)

名の大衆的大一座を組織して近くながますることに決定した平松蝶島會は佐藤紅綠氏が交響

二日より映動の週間

験とスピードのモグーン新聞創刊五十週年記念映

新柄

| 「「大きないっとない。 「「「大きない」」」と 「「大きない」」 「大きない」」 「「大きない」」 「「大 

吊してある銅織の枹を把つて、 らせるのだから、 童は華麗な様門へ進んで、門脇 絡がついてゐて、

をよく知ってした。 「具今を取次申上げまする。少時、寄王丸を供都屋に選り、 「現今を取次申上げまする。少時、寄王丸を供都屋に選り、 「関係をいまし」 「関係をして、小走りに、芝草を「何時お麓りになりました?」 のお待ち下さいまし」 「現の居間へ行つた。 「明時お麓りになりました?」 のまりました?」 は かける 映画技能はいよい 上げふから撮影を 記して昨日の韓の汽車は 電子を 観点 して昨日の韓の汽車で 中世界 では 本次型の帝國館は 右って行った 本次型の帝國館は 右って行った 本次型の帝國館は 右って行った 本次型の帝國館は 右ってかった 本次型の帝國館は 右ので ひょう 女優男 マンプ女優男 マックス 記の 登録

人造人間の戀 ラシヤメンの父」と。

構建

造一計算一鑑定

宗像建築事務所

三宗像主一

優品良質

Á

米穀商

志摩洋行

電話。巨四九番

多少に拘らず御用命願上ます

速館

芝居の 世の中

**大前田道中記** 

第日、「年く全十 深度子・海井米子特別助演 海路子・主演 一河部五郎、英百合子、梅村 河部五郎、英百合子、梅村 神く全十

現代映畵

188部通10九番地

石

電話三百01番~

事の御

命

衛煖は生房

廣告用 F." 戁 椅 子 庫 電話 気のきいた 家貝と装飾は 六三四八番四四九一番 業醫社 電話七九六八南

歌で文部省は今後教育映画の作 然に一大政革を行ふ意頼込みで 成に一大政革を行ふ意頼込みで 光公司 司 江庄場馬 ルトクド 者八七五八品电 品傷監常市原大 H



0

店にあり

師||胃

0

最二 言 る ス ス え

れぬ

復活した

映画と演

い寫真のやうに考へられてゐるが 4テーマは大甘な勢養協調の メロドラマであるのに妙に尻込みされてゐるやうだとの瞭 4指 かされてゐるやうだとの瞭 4指 から大殿な騒ぎになつて 映書信 カフェーを膨してゐる

蝶鳥

瑚と紫檀細工は 大連市信濃町市場正門前

公

香川醉夢·松葉詩朗 阪東妻三郎プロタクションオールスタカスト 城 解說……玉井賢一。千代田嶺月 豊間正十二時より・夜間六時四十分より

見る~ ・ は無類です は無類です として此の健康 つてから 本劑を常用する様にな 病弱だつた坊やが やの自慢は此の健康

社會藥資本日 迪大 元賢叕



七月一

日より

陝器療醫

高級滋養强壯料

河合龜太郎創製

日·英·佛專賣特許

〇ヴィタミン肝油球は、棒大漁場に於て特に新鮮なる 

○ヴィタミン肝油球は要するに、

用ひざる(ヴィタミン肝油)的ちの途を肝滅がございまする皆様の承知の所であります。更に處方用さしてカブセルを指するよう。 本品を原料させるの肝油ドロツブス有るは既に多年が過ご、菓子同様に咀嚼して甘味芳香、小兒にも最も食じ 強力に、菓子同様に咀嚼して甘味芳香、小兒にも最も食じ

タミン肝油球は其使用最普通肝油に比し適かに

PATENTED IN JAPAN AND FRANCE ORIGINATOR: KAMETARO KAWAI MITSUWA VITAMIN CODLIVEROIL TRADE MARK ウタミン肝油球 ・ウタミン肝油球 ・ウタミン肝油球 (圖 寫 稿)



〇ミッワ石廠本舗(機器下谷(88) =101番)丸 見 (整築所) 東京市下谷區二長町

屋

商

醫學諸大家實驗推獎

题, 读 入

價定 金 二 圓



顔剃の後科學的一个ルタ JU なを お塗 3 い一手房が野魔化されます 大阪 土佐堀三 上山ベルメル共同商社

温

何を言てもがつうには • すべきものを知らずを措いては他に推奨

登録



據

床 次 氏 語

禁節行に関する具態的意見を態収、変見の交換を行った。
整理、本年度像真線成問題、金解の教育教験其の他重要問題に
整理聚静に伴ふ行政整理、公債しは本総相の総道政策、小標

大藏省の

異動發表

東京四日留写 特事長より正式交渉を受けた月 特工館には左の如く語つた 外別森君が田中總裁の命である と云つて來られた、話は極めて 率直で御迎ひに参りましたとい ふことであつた、僕は黨内と相 、た、森君は良く僕の顔色を讀 、た、森君は良く僕の顔色を讀

外交ぶりは公正

王正廷氏の新内閣評

**佐願免本官 大職**次官 黒田 英雄

玉計局長 河田

局長更迭左の如く決定五日酸表の『東京四日發電』大蔵次官以下各

は、 に上海四日發電」 字法にした。 で表示すとと、思ふ、それは男は 中男に比し稍公正なる外交振り 中男に比し稍公正なる外交振り 中男に比し稍公正なる外交振り 中男に比し稍公正なる外交振り 中男に比し稍公正なる外交振り 中男に比し新公正なる外交振り かに着實性を持つものと思ふ ない、等原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がい、所原男は田 がいる。 で前内閣は大分人材を を示すると、 を示する。 で前内閣は大分人材を をいる。 をいる。 のののと思ふ。 がい、 がいる。 がいる。 のののと思ふ。 がいる。 がいる。 がいる。 ののと思ふ。 がいる。 がい。 がいる。 がい。 がいる。 が

爬政方針の

聲明協議

挨拶新舊拓相の

外遊を阻止せん

兩三日中に赴平して

森幹事長報告

## 勢は政府反 劉

明政會は純正中立か

對支政策に

日英提携を提議

各大臣の

內府訪問

政務官任用

方針を決定

哈市支那側

東鐵チ理事暗殺さ

領事館手入事件にも關係判明

た共産黨員に

四日の銓衡會議で

解散を進言

「『ベルビン特別図目録』東支鐵道理事チュフマレンコ氏は四日午前九郎によいといはれてゐる は、「『ベルビン特別図目録』東支鐵道理事チュフマレンコ氏は四日午前九郎にはいばれてゐるが、傳へらる、處によればチュフレンコ氏は最近支 が、傳へらる、處によればチュフレンコ氏は最近支 が、傳へらる、處によればチュフレンコ氏は最近支 が、傳へらる、處によればチュフレンコ氏は最近支 が、傳へらる、處によればチュフレンコ氏は最近支 では直に活動を開始し犯人搜 るといはれてゐる

(日曜金)

外務永井柳太郎、內務中野正剛 齊廉隆夫、文部不明、遞信橫山 寶廉隆夫、文部不明、遞信橫山 寶廉隆夫、文部不明、遞信橫山 京縣 森政友幹事長が 再度床次氏訪問

民文氏を訪問し、田中總裁、小川 した 原京四日珍電一森政友會幹事長 久原氏等と協議の結果新賞員の入 原京四日珍電一森政友會幹事長 久原氏等と協議の結果新賞員の入

東京四日發電」 影響首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 影響首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 影響首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 影響首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 影響首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 影響首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 新導首相の國政部機は四 日午前十時三十五分、東京四日發電」 新導首相の國政部機は四日午前十時三十五分、東京四日發電」

夏は何處へ避暑するか等一々避餐時に思ひを寄せられ老後臨はり、陛下には殊に前戚僚臨はの意調を御注意あり

新黨の入黨方法協議

百

きのふ官邸で 新舊首相の事務引繼 了つて仲よく寫真を撮る 何に多大の興味と注観を怠らなの態度如何が昨今支那時局上のの態度如何が昨今支那時局上のの態度如何が昨今支那時局上のの態度如何が昨今支那時局上の

『東京特電四日登』聖上の前閣僚『東京特電四日登』聖上の前閣僚につき御陪貨館

叡虚に感激

御陪食仰付られ

報志の外遊を断行するから後は 初志の外遊を断行するから後は があらればならぬ、間氏今次 にものと見られる、七月五日塘 に出致の解餓丸で赴出すべく戦 が登念がせたなどは其事骨な一

三名優劇は今クライ

マツクス

(上 上

:間は胃痛

田中濱口兩氏 一、審 查 本社編輯局審查委員 二等七人《 一、審 查 本社編輯局審查委員》 一、審 合計貳百六拾五圓 外選外任作五十名に遊餅を呈し當選證表二週間後に賞金を送附す 不凍港大清河 大築港計畫進む 満蒙北支の物資を吸集のため 鐵道の敷設も計畫

最近 優秀印畵の懸賞募集開始 満蒙を紹介 する

一、締切宛先 募集係」とし郵券送付のものにして不採用の分に限り印書を返戻す一、募集印書 所名、撮影風物を紹介する簡單な説明を附し裏面には住所氏名明記の事 が名、撮影風物を紹介する簡單な説明を附し裏面には住所氏名明記の事

て見られてゐる

民訴敗正法

審議準備中

安岡檢察官長談

二等七人金拾五圓宛 三等貳拾人金五

| 大阪 | 一大阪 | 一日からは | 一大阪 | 一大阪

國際商議大會

青島市長

多のロンドンの粉と窓空には全 のはかります。 を思ひ出すま」に二、三 の様子を思ひ出すま」に二、三 の様子を思ひ出すま」に二、三 の様子を思ひ出すま」に二、三

ですから日光の不足の縁にリケットと言ふ情の弱くなる機気が大果一に深山ある所だちんばが世界一に深山ある所だちんばが世界一に深山ある所だちのばが世界一に深山ある所だちです。今までの旅行には変

というでは、中の大きないのでは、中の大きなで、中の大きなで、中の大きなで、中の大きなで

車のカーテン

ウと言ふパリーゆ

がたいりーに着きましたが直く タガバリーに着きましたが直く マルセーエ經由イタリイ 関境ゆ きの汽車に乗りかへました。 きの汽車に乗りかへました。

終りましたではないのはは無事としているという。 をなっている。 ではなら、別な、ゆるなが、 ではなら、別な、ゆるなが、 ではなら、別な、のないない。 ではなら、別な、のないない。 ではなら、別な、のないない。 ではなら、別な、のないない。 ではなら、別な、のないない。 ではない。 ではな、 ではな、 ではない。 ではない。 ではな、 ではな、 ではな、 ではない。 で

電六八四六・四六五四

荷日州心ナンオサン

一二六一萬宮電

フラ

ンスの

旅から

-(女學生の

て、うつかり外出は出来ませんんである奴が来ますと称ち天地を全く暗黒、のどをつく様な强いをも、のどをつく様な强いとなる。

ルロ方面へ出向きました。

英軍がしのぎをけづつて取り合いた。直にロンドンに襲撃を加から、直にロンドンに襲撃を加から、高に関軍というなが、

地中海岸の景色のよいことは想 地中海岸の景色のよいことは想 地中海岸の景色のよいことは想 一部なる、夏の様な繁特さえ起上 た部水は、夏の様な繁特さえ起上

とく暗黒、のどをつく様な強い とは、あんな所を言ふのでせら、ブラック、フォッグと呼せら、ブラック、フォッグと呼ばるなが来ますと忽ち天地 んでゐる奴が来ますと忽ち天地

と思ひ、みんな連れて、南フラッケットにでもからつては大髪ッケットにでもからつては大髪のラボン坊が生れまして二人

和金米連岩代町五番地
加州商店小木誠一電七七一四番
加川商店小木誠一電七七一四番
加州商店小木誠一電七七一四番
加州商店町通り
大連岩代町五番地
のツ辻 番川商店電六七五一

寫

品親切本位質受

宮の近、は漁速町鈴木 ライト高質館 電三大八八番 大連漁速町三丁目 光葉高質館 電三大八八番 ・ 大連漁速町三丁目

日本橋際 電話三五八四番 関東女渉服の準備有

印

ープの縁の葉が心地よく葉をふってサラくくとせょらぎ、オリ

よらぎ、

皆さんへ)

太田 芳郎

から三月まで先づ求められない 時れた日は十月 まりませんが、晴れた日は十月 は

原男は、謂口民政

つて居るらしいから、南京政府れる程に支那に特別の厚意を持

保證は能きない。條約改訂の中心の反日運動が起らぬとい

がらアメリカへと続け廻つて はらずの元氣で、私はヨーロッ はらずの元氣で、私はヨーロッ

おります。

やうとは思はれないが、救國のものが露骨な排日手段に出

縣案の解決と概益の擁護と

## 城子疃安東間鐵道敷設 利來ある<br /> 金福沿線 中蒙 勢道釋 傳競手

満蒙問題解決のため自ら働り

東京株式(長期) 東京株式(長期) 東京株式(長期) 果京株式(短期)

一二三後場引 一二二四四三〇 一二六六四四三〇 一六六五三〇〇〇

前室完備入院准時 ·

貸衣 幸雄儀用 電画記 田藤町

井町大連製肉所 西廣場機伊勢町九〇 西廣場機伊勢町九〇

| 横塚・リ灸事門療院 | 診療:

定期後場(單位級)

鈔

来高 五車 東高 二二七〇 二二八〇 東高 二千枚 加 出來不申 加 出來不申 加 出來不申 加 出來不申 四三五〇 四三五〇 平高 十軍 四八〇〇

看達 婦見智募集本人 大山通三越隣 森本 醫院 大山通三越隣 森本 醫院 大山通三越隣 森本 醫院 大本天 カフェーキムラ 大本天 カフェーキムラ 大本天 カフェーキムラ 村田廣場 旭亭 電三四五三 新日廣場 旭亭 電三四五三 新日廣場 旭亭 電三四五三

すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。
 すった。

 すった。
 すった。
 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 すった。

 す

中乳 バタークリーム 満洲牧場 電六一三四 満洲牧場 電六一三四 中乳 なら大正牧場 中勢所入九 電岩芸、など 一年乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社

薬及治療

大迎近江町110七 八院開電 架 美家 畜病院 

四六-五人人八命

原 孫 店 九 一 電話四二四六

五 大連案內社 電六六六三 大連案內社 電六六六三大連案內社

頭痛とノ

のために、また東洋の平和のた 解決不可能とならば、日支雨國 論の一致せる滿蒙問題が今後も 斯くして始んど 

とは、今日までの經過に徹してること」は思ふが、琴常一様のること」は思ふが、琴常一様の野狭しないこ でが唱えら

期後場(以出)

90000 満日案内

金加 信用並に電話其他 海 大口質金及手形割引 美海町線金及手形割引 大口質金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線金及手形割引 東海町線を入り

**甲專門店電話八四二** 

常経橋河島ミシン店電六六八四六 伊勢町、電四五六四、六八四六 門札 福戸物へ彫り込み 三河町二地内 配八六七五 ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番

大連・三河町二 性病

|濃信市連大

科器尿淡毒梅属皮

富

**端**鬼広西- 稿盤常 - 通西連大 告八二五七話電

諸貨物運搬 「大マツサージ院 日の出版を明の田を開刊 原作の開東事業の日の田を開刊 原作の出版を開刊 原作の出版を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 原本の日の田を開刊 の出版を開刊 の出版を用の出を開刊 の出版を用の出を開刊 の出版を用の出を開刊 の出版を用の出を開刊 の出版を用の出を用いる。 の出版を用の出を用いる。 の出版を用の出を用いる。 の出版を用の出を用いる。 の出版を用いる。 のまたのは、 のま

東屬荷各聚擬店(大連市山縣 (国際)運輸株式会 電話三一五

日本海行 中海丸 七月八日 中海丸 七月八日 中海丸 七月八日 東都河 東湖一二九 大連市山縣通一二九 大連市山縣通一二九 東部山縣通一二九

東原荷字積級店(大連市山縣區) 東原荷字積級店(大連市山縣區) 東原荷字積級店(大連市山縣區) 東原荷字積級店(大連市山縣區) 東原荷字積級店(大連市山縣區) 東原荷字積級店(大連市山縣區) 東原荷字積級店(大連市山縣區) 10 社船大連出舰 大連加賀町三〇

●安東縣行 安東縣行 安東縣行 大連龍日安東縣命令定期船 南喬丸 七月二日午後六時

州一の林檎を作つてゐる、栗飯を食べ作ら「孫、牛養をやつ

に励した

そんな筈はな

機布し蠅や敷の鷹除に努力する 間が膝では宿舎方面。帯に耳りの質もぎ取りをなし上下水道のの質もぎ取りをなし上下水道のの質もぎ取りをなし上下水道のの質もぎ取りをないとは、また。

込高一六、六五二圓

前局で永井君が九四歩の綴手を戦の 跡 三段 宮本金三

局現在高 二〇一、二四八圓 同現在高 八九、七四八圓 同政件數二一四件 同回收高 九一、三四一圓 本月末現在件數四七六件

同を集め被別の際を爲した

職話會を催した なこには乗せしめ南山に於て招表者で 大には乗せしめ南山に於て招表者で 大には乗せしめ南山に於て招表者で 大には乗せしめ南山に於て招表者で 大には乗せしめ南山に於て招表者で

本であると 本であると 本であると 本であると 本であると 本であると 本での議出店は約四十軒あるので、 また空地としては二三十軒位優に 一切を追ぐ出こ三十軒位優に 本であると

の一六六出資金一一八、三〇〇圓拂で次の焼し、社合員数七十九名口敷二、三〇八、社合員数七十九名口敷二、三〇八月中菜績を示せば次の焼し

(盤面以下の手順)

▲四六銀△七三桂▲一六歩△一四歩▲三七桂△九五歩▲三五歩
△同歩▲四五桂△七五歩▲三五歩
歩△同桂▲同桂△同角▲三五銀

不養材

#

步

を調べ購入し各家庭ではクロ野菜果物等を興へぬこと

服藥して重態

風藥で患者を殺した

れた大映画であるから開演の「宇宙など」とは大盛況を呈するであらりと思いた。 には大盛況を呈するであらうと思いた。 だいには大盛況を呈するであらうと思いた。

對し七八、八一五斤果實四八八所以背接した野菜量は左の無しれ一〇四五人に以前機出所一〇四五人に以前機能生保の六月中に各所

中辻町派出所二六七人農業一後の急行列車で東京に赴いたし七八、八一五斤果實四八八 所工務課長矢野耕治氏は在東京の山本浦鏡總裁の招電に依り二日午山本浦鏡總裁の招電に依り二日午

満期兵歸る

筝銃强盗闖入

相子)卅一日西洋料理

八月五日洋裁(子供品

八月五日洋裁(子供服縫直し)、事任務を終へて三十日長春出設調

八月五日洋裁(子供服縫直し)、事任務を終へて三十日長春出設調

七日西洋料理、十二日洋裁(子殿した驛順には市民會長相原若之。 供服縫直し)十四日西洋料理、「氏派望壁校常には市民會長相原若之。 十六日衛生講話(講師線本院長 投

「氏派望壁校常には市民會長相原若之。」 「神殿人と盲瘍炎」、十九日 洋裁 送りあり市民會からは記念品を贈する。 (洋種衣)、二十日から二十四日 つた

ののと見られてみる、開始師は「大学」というという。 「一般」というという。 「一般」というという。 「一般」を対している。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」を持つている。 「一般」に「一人で「明して「職職」が終した」が応じか解し、が続じか解し、が続いか解し、が続いか解し、が続いか解し、が続いか解し、が続いか解し、ななない。 「一般」を持つている。 「一般」に「一人で「明して「職職」の「神な」と「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いか解し、「一般」が続いたが、「一般」が続いたが、「一般」が続いた。「一般」が続いた。「一般」が表し、「一般」が、「一般」が表し、「一般」が、「一般

んと 13 つても

豫期以上好成績の夜店

大地山縣

ŋ

店

多河口 大正組 電水三九七隻被 取 乃木町 電玄一〇番

天 毕始町

使一田九〇七

赤痢後生 夏季に入り 大阪東共栗西舎内町人平城上の北京三十九日の横野町舎大町は下が上がて、大阪東共栗西舎内町人平城トシで大阪東共栗西舎内町人平城トシで

八氣は草花類に

森重署長告別

が左の通りでもら

ムバ グ戦の

に於て行はる。常常願主鑑者、前十一時城所應か誤に於て原政 に於て行はる。常常願主鑑者、前十一時城所應か誤に於て原政 高後援の全金州野球リーグ戦 三日夫れらく交換さる 決定す

旅

地に立寄り三日復縣景知事を訪問地に立寄り三日復縣景知事を訪問地に立寄り三日復縣景知事を訪問 吉長の敗收札 吉 列車内で行はる

界車轉

1 B競大手前 A號ナモト ゲンネット跳 ス號

事談ペシャンコ。この生きた戦闘今は煙草耕作組合技であり満 の一人でね、私が戦死したら赤坂の懸者が四十人擁の衣裳 で……「お爺さんお惚氣は止しなさい」奥さんの一蹶で翁の武 で、ここの生きた戦闘今は煙草耕作組合技であり満 が、大きない。という、東さんの一蹶で翁の武 は、大きない。という、東さんの一蹶で翁の武 は、大きない。という、東さんの一蹶で翁の武 は、大きない。という、東さんの一蹶で翁の武 は、大きない。という、東さんの一蹶で翁の武 は、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。という、大きない。 大野斯文 大野斯文

生きた戰蹟(得利寺)

五五二

農作物「蘇る

保護者慰安

販賣所

り八月十五日迄と決定したり八月十五日迄と決定した。

ヴィタミンB多量含有 御常食をお奬め致しま 米 嶽 店 食 料 品 店 開 東 廳 購 買 組 合 瀬 鈸 消 費 組 合 瀬 繊 店 食 料 品 店

白米病(脚氣)襲ふ

試 参場期 合 方 ー 方 ー 法 ム 所

とす

☆ 神宮競技法に依り七囘ゲーム☆ 金州、普蘭店、魏子窩各七組宛普蘭店驛前コート

庭球リー

囘州內北部

傳染病の

市中一

部斷水

瓦

房

店

開

原

連勝チー

法 監數に依る 法 監數に依る 法 監數に依る 法 監數に依る

運送の御用は便利な 荷 造 運 搬 其他 九二商會運送部一商會

御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候

**(F)** 

沿線其他邊鄙の御住居にて御買求めに御不便の 大連市伊勢町二十二番地

滿日五人拔戰

傳染病患者續出 警察では注意個條を作つて

二十八日和料

(四)

トり急行列車の

天

一覆を謀る

が條溝守備隊で檢學

本・ 本・ 監を獲二数一で関際軍にて開発を入れ大回書で 東北原のファイ を設したが七風で各一點 イ ブェを入れ入回書に 関際軍にて開発を 1 大 の 1

近日中に単校だけで放送實験である。

一中の無電空上 はの態度は大連第二年度初の無電空です。ことにはラチオ脱党に熱心な第一種の卒業は千事職和が在設管時アメリカから部分品を取り寄せて組ってたもので整備脱党を目的とする機能の許可も取つてゐます。これはラボー中に整核だけで放送實験を行ふさうです。

見ました。

ったやうにして船一ばい照らしまんまるなお月線がにつこり笑

が「めじろをつかまへた」といがい

つがかたづいたときおとうさん

しました。そしてやつとにも

えらに私のうちにはおひつこ

信濃町市場正門前

卜板

窓からあすこを御覧なさい、海赤い小島のいゝえ、大丈夫、私に赤い小島の本當ですとも、そら、姫様のでも……

様のまあ嬉しい、それは本富の

すな、兄様はきつと王様にお跡が小鳥の姫様、細心郷ならいま

ことですか

ちなさいます。

様。嬉しいことツて、どんな事

ふでせらっ

つと此處の王様に殺されてしま

い小鳥の貴女は数はれますよ、

もう直に嬉しいことが出來てき

B

赤い小鳥の優しいが様、本當に吃

を 嫌続のまあ、嬉しい、本書ですか 様だお出になるのです、

の車汽

-【信六第】-長按學小正大

郎一誠下湯

離んでは、 がはいない。 がはいない。 ですったでせられ、けれどメ

赤い小鳥の本當ですとも

0

斯鮮の南の方)今変の秋です。 縮がすんでゐました。南鮮は へ な城から北の方はもうたてい田

を対してが開いたけを残してが開いたからに経火だけを残してが開まる。 を出の港は数萬の漁火をあつめ またたいてゐました。

お星球を晴れたお空にき

ひました。

のとばりの中につつまれてるま

風は風いで静かな海です

にいさんはとをしめる。おとる

さんはおつかける。大さわぎか

はづみにばつととんでいきま

「ほら」といつてみせてくれな

栗竇のふれ形を聞く大連の冬。「栗ねくい。栗ねくい。栗ねくい。

ますの別つた頃はもうすかれたす。今州つてゐるととろもあり

変を刈つたところもありま

ところもあります。刈られたま

覇王樹の花

謠

してとうり

くつかまへました。

藤恒

童

私はなんきんだまをひもにとほりにいきました。そのあひだ、

にいさんは、そうこにかごを

私は決して死んだのではあり

五

赤い小島の有り舞うお姫様!

月

たら助かるでせら、

赤い小鳥。これでやつと繋になり姫縁。はい、これでいゝの。

つたりなつてしまつて、

七

まあお可哀さうに、こんなにく

赤い小鳥。さうです、私を難から

赤い小鳥。それ、それ……

姫様。えょあれですか

の中に小さな鳥があるでせり、

姫様の何處に?

小島さん、小島さん、

御心配をかけました、併し配標表示い小島。これはこれは、本當に 私はお前が死んだとばかり やらです、今兄様が此のお娘へ赤い小鳥の姫様、瞳をすれば影と かいか お出になりますよ

H

思つてゐました。

へ、まあ、心配だわ、兄様はき 姫様。えょ!では兄様が此のお城

耳に目には、大連に住む私たりた栗の木、栗の花。 木の花が朝鮮の大田といふ驛のちには特に親みのあるその栗の ります。まだ黄いろな姿の田畑になってあるのもあ もたくさん残されてゐます。

大連神明高等女學校二年

一個時代とだろ咲くだろと を記された では、かだり頭の大連の では、かだり頭の大連の では、かだり頭の大連の では、かだり頭の大連の

さかとおもつて口をあけるので して、めじろの口にやると、

私はそのたまをひつばつてとる

「そんなとをするとにげるよ」

いひましたのでやめました。

**咲く頃を** 

春の夜はうすみづ色の空めぐり夢のごとくもなり出っる館 第池灯影らつして行き交ふ電車美し春のたそがれ ないではいかりけり病院の窓より見ゆるダやけの空 はいまでは、ではいるないです。ことくもなり出っる館 かの汽車は北に行くらし故郷の人の思はる春ゆくゆふべなんとなく淋しくなりて空を見ぬ星とわれとの長きしじまよなんとなく淋しくなりて空を見ぬ星とわれとの長きしじまよなのとくと明けそむ空に海れゆく星はうつくし、 わがほほにぬれてつめたき黒髪のふるる心地よ湯上りの後まどぎはに腰かけ語る夕空に話とぎれて星一つ飛ぶ 明上樹の花は を見る度考へた 管を見る度考へた でいがくり頭の天連の かがくり頭の天連の 何日をくだろ咲くだろと 何日を待つてた額王樹が のとやつと今日咲いたよ

ませんので、にいさんと私とえの中に入れましたがえさがあり

なりました。

ちがへましたので、

をもつてきました。そしてかご

「どつこいしよ」といつてかど

路小者武著篤實

るとにいさんが

水がたらないでは代までがひかられずに困つてゐるやうです。 白くなつて敬いてゐるのが見えらびてゐます。苗代の中の土が 苗代の苗が青々としてるます。 何日も何日も待ツてた 朝王位だよ

船はこょろよくこの海を辷つて

平壌果とい

はれるほど平壌の近

私はそこよりずつと南の大田の人が多いと思つてゐた栗の木を

花の重みで枝がたわむほど咲い

しまうのは恐らく七月の中国にのへんの田がみんな植名られて

南鮮の田植はこれからです。

大きか果の木でする

たくさんな

水のある村だけが田植の最中で

そばで見たのでした。

じろく、

らすきいろに終いてる

近くの土手や山々に一般にほの

ちび!―はねてゐるやらに元氣 し、この人々に接して何ともいてがいてゐる人々、この山に接ってゐる人々、この山に接っている。 の中にこみあげて來ます。 ▲一年生教育(七月號) 國語讀本 の算術教育に關する數氏の研究 の類張、七月の樫校兒童術生、 七月の年中行派、その他一年生 七月の年中行派、その他一年生

れから体地の學校を見てある

思ふほど、どつさり吹いてるまを場に拾ひつくせないだらうと

皆さんとてんでに袋を下げてた はそれこそどつさり栗が出るだ てるます。今年の秋冬にかけて

志賀直哉著

振替東京八四〇二番東京市芝區愛宕下町

侯南 京 爵

六 0 月

船です。こんなに大勢の人が乗

船に乗りましたの徳瀬丸といふ 船は朝晩各一艘でする私は夜の 釜山から下鍋に向つて港を出る

**分** 

童

0

作

め

ľ

伏見豪小學校二年

山中道子

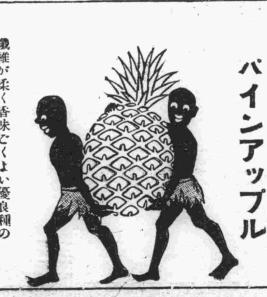
わけもなく概要の方へならべられるだららかと心能した人数が

んこばかりします、 いしさうにたべます。そしてら ぐにたべにきました。そしてお さの中にもはいつてしまひまし まちかまへてゐたのでせう。 新刊教育書紹介

さをかひにいきましたが道をす やつとかへつてめじろにやるこ

アルセエヌ、リユパン 

機維が柔く香味でくよい優良種の 梨の上品に輪切りにしてあり



四町土安區東市阪大

作

大チャンハ ルヲ アルコトニ キガツキマシタの S S ヒドジンデ ハジメ

おとうさんはくびだけ出して つてきました。そして私に

ロスの戯れ、敗者、一火事、山の湯、父の

刊新最 頻裝級一川中 麗美頓裝製上判六四 錢十二圓一價定

括商原祭社會式株

御 地下室食

(六)

PE

白

崎

Œ

夫

た、蛇は、廊下で足者がしてる赤い小鳥のそれお越しなさいまし

ラヂオ童話劇

Va

(六)

姫様の

それなら嬉しいけれど、

キマスロブルハ

ソノアトラ

ラレマシタのブルモ

シバラレ

テシマヒマシタの

オポキナ キ ニ シバリツケ ツレテコラレマシタのソシテ

く兄様にお會ひしたいわる

ら、はそれがはつきり分るのです

クサノナカラ ワケテ ヤマノ

ドンド

ハシツティ

クロンボハ 大チャンラ カラ

= | | | | |

y.

大チャ

タンケン

(67)

n 7

3

チ

集

夏の好

各 经册

料定各價

壹

2 1

ゥ

醬 作

オヒシゲツテヰル

マカゲノ ドジンノブラクニ

大チャント

年

姬樣。

何といふ乱暴な王禄でせら

細は本族を乞ふ。本機御入用の方には御坂大致します等なり病める方は來たれ来めよさらば、いざ健康へくほ良、五、自然便の快通、六、高熱の分解、七、疼痛の分ほ良、五、自然便の快通、六、高熱の分解、七、疼痛の分 色電気治療法!! 管=絶望する効れ、光づ健康へ健康にませる 色類電氣實験所の発展の

度使へば 興氣に召す

造

日之出印罐詰

お子達にも衛生上安心です

きのふ満電バス、

金州

へ試運轉─◆

はか一時間足らずのドライブで 出で西端子を察告さたが、 大連人士は又一つ家族的なピクニ 事践路に沿ひ沙河口神社前を通り ツク、四時の行樂探勝にふさはし 解に出て後は一直線に金州に向ひ ツタ、四時の行樂探勝にふさはし 解に出て後は一直線に金州に向ひ い場所を近郊に惠まれること」な 五十分除りで金州南大門外帰前の りました。滿電の定郷バスがこの 終點に着きます。

から大連金州間一日六回運輸にした。満電の定期バスがこの

大学を としてかますが、此場で、かり、金州が遠陽以南第一の古城で、かり、金州が遠陽以南第一の古城で、江東等によって称く近代工業等によって称く近代工業等によって称く近代工業等が、此場では、東京のの場所、高級の質量としてかますが、此場では、東京の場所が、東京の時間、高級の質量としてかますが、此場では、東京の時間、高級の質量としてから、大学の場所が、大学の場所が、大学の表別では、大学を表別では、東京のでは、東京の表別では、東京の表別では、東京の東京の表別では、東京の表別では、東京の表別では、東京の東京のでは、東京の東京のまりでは、東京のまでは、東京の表別では、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のではなりではなりでは、東京のではなりではなりではなりでは、東京ではではなりではなりではではではなりではなりではではなりではなりではではな

用車は常分「ドッチ」の新車、大大の競斗は午前七時半から午

◎定評ある既製品を御奬め致します

ロヒカルクロス

新に惠まれ

**行樂探勝地** 

入b被

者等はよし家に最も足繁く

明に出 日午前十一時 日午前十一時 日午前十一時 日午後等時三十分 相場(特重、銭砂、各地相場) ニュース 三十分 日午後三時三十分 相場(特重、銭砂、各地相場)

カー年)

「生間なので有名です。

があります、これました九月末頃のから出る此地の林檎はとても香味ので有名です。

沿道も美しい風景に富む

金、大間バス試乘記

滿鐵軍

让

重田 語

原澤

監庁大声笠高川下鹿川吉 督 澤串原原木保重野 主 渡 海 部野金江孁中根岡臼大齋

一 正 加口 として就就する 而して腐費は A 級を變更して八月九日大連出版、 百七十圓であつたに決し、既定の七月廿五日大連出 「古七十圓であつた」に決し、既定の七月廿五日大連出版、 て本計量を定といい。 では、 ないのでは、 ないのでは

一月大連問乗船券提供) 一月大連問乗船券提供) 百七十間であったが大阪商船に送りませる。大阪商船に送りませる。 一日七間であったが大阪商船に送りませる。大阪商船に送りませる。大阪商船に送りませる。大阪商船に送りませる。大阪商船の計算を設定された。 で本計量變更を餘儀なくするに至に宛て七月三十一日までに申込まった責任上園員率仕のため特にAれたいと

大連間の定

庭家御各り為の防豫疫、 を意用却の紙一に 1.致み疑却

ラデリ

物履御

7. 元高光 社會東資本日•連大

されたといふので四日育兒ホーム 三丁目一一四岩淵正義氏は拾得せ 一の岩淵正義氏は拾得せ 一の岩淵正義氏は拾得せ 一の岩淵正義氏は拾得せ 一の岩淵正義氏は拾得せ 一の岩淵正義氏は拾得せ 一の岩淵正義氏は拾得せ

大連奏生高等女學校では本月十五日まり二十五日まで日晩を除いて十五日まで日晩を除いて十五日まで日晩を除いて

戦は七日午前九時より北公園

リカ丸も近く解析さればいる。

所続さる」ため、日本

|||日の豫定|||||||大阪解散(神濱(日光臨時列車)||||大阪|

希望者は申込金三十圓を添へ

んによ

昨日會社の

帳簿全部押收

水産會社不正事件

り、女將は同五十分時下のし種々訊問の上證言を像す

船塚にな灸大連浪速町三 がし交通の妨害をしたので告發され がし交通の妨害をしたので告發され の日大連者より科料ご園に魔せら れた

殴された」め

がだいかる。年

かる地 大連―青島―基隆(豪北、北校「に變更した、この戦闘とは降人 大、千 如くなつた ・ かるなる一周航路は大體左のB 所級とも各二十間で引下げ、 ・ でが右による一周航路は大體左のB 所級とも各二十間が引下げ、

具用は割安となる

陣容を整へて満鐵軍と對戰

6

耳る意氣込で挑戦しきたり、

期間は八月九日からに變更 使用船はあめりか丸に決定

日

を最

後

東、 頭壁院大学チームを 一線ついた満具、及び園 勝職を控へてゐる實業は 一線のヘルピン丸で着速す 無順、滿俱戰

す 行人惟言か 期してゐるのではつてゐる際とて直に應戰、先年のはつてゐる際とて直に應戰、先年の 高大高渡

ハ日から實満軍と各三回戦を行ふ 會あす來連 は七日に 柳道山邊 掘佐高藤 部質檔原 麻山沁小 本田上林 といなつてゐる ーム、神宮競技規則により行ふこなほ試合は十一組にて行ひ七回ゲ 滿缀 似 村

豐平大照江石 島埼坪井 幡村

京林 山東

谷 本本 知信 川田太戸

對

實業決

防戦

けふ午後四時

實

業球場に

7

言

22

黑田に懲役十

一年求刑

山本代議士殺し

或

たが中島後事は懲役十二年を求刑に当年東京四日發電」山本官治代義士則殺犯人無田保久二の第二回公判則殺犯人無田保久二の第二回公判則殺犯人無田保久二の第二回公判

では、そこを研究した美しい夏葵が臨い大きなって潔職され大きなので潔職され大きが臨いた。 をなって潔職され大きがい。 が、夢りです。婦人俱愛部と月飯に 大きなって潔職され大きが動に

ツ

令孃奧樣方

糠食獎勵

講演會 0

市役所主催で ٤

でにしたより太平洋梅崎の途に上る は は同號は天候の都合で東京に八月 は は同號は天候の都合で東京に八月 十五日迄に到着東京には三日間流 號の東京着 八月十五日頃 大連案内所で御旅行の事は 作勢所浪速町角電五五五四件勢所浪速町角電五五五四件勢所浪速町角電五五五四

水本倉倉山本代に融して学院記書院は本の近く語るが果してどの程度まで波及するが果してどの程度まで波及するが果してどの程度まで波及するが果してどの程度まで波及するが果らな、しかし除り大したとで調べてるのだからその結果を保つた上でなければ何ともいっない。 . 兒幼. 兒乳

程中通車電町洩信市庫大 番九五八四話電

きは百二十個内外の避給であり年 安岡檢察官長談 產 見制



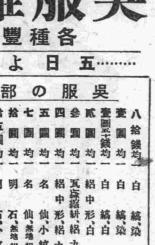
目下何こも











券品商の越三 實重でけ受利便にる贈

二、約束嚴守四、一、時間廟行二、

流感猖獗の 二高休校

から十日間 

四日

記者團大勝

知何なる家庭でも至極簡単にパーシースを食つてゐると決して脚気症な、後四時より新県球場に四日午製造され、味も美味で日常これ、薄鏡のB對肥者膨野球酸は四日午製造され、味も美味で日常これ、薄鏡のB對肥者膨野球酸は四日午後に罹らぬばかりでなく神經痛。」 (七回ゲーム) にて肥者鷗大郎 胃腸痔疾等にも著しい効能があり

四十年就十一時過ぎ大連香取用一三油房王景華方より出火消防除系三油房王景華方より出火消防除系三油房工景華方は、背景の大道を表面では、大火、損害駆倒 香取町の畫火事

來る七月五日、六日午前八時より

京都畵壇大家新作 大連商工會議所 主催 品展觀

7 カルクァ 京都日本畵房

明和五年度高校八試榮冠獲得の最捷徑!日進英語學校自七月廿五日至八月廿四日一早朝四時間東京神田駿河蓋ニュライ下自七月廿五日至八月廿四日一早朝四時間東京神田駿河蓋ニュライ下生 講 大 近り 夏 地野 200 本日より

賣始めました

ファンシイセル。黑 旣 製 ポン八圓… 黑紺セル。 品 フラノ 拾圓 拾貳圓 各 種







は五日の完佛閣談で沙冠する響政務次官 外務永井柳太郎、東京四日發電』 選品の駅の欧州れてゐる

有力視される候補者

政務官を決定

の閣議で

宇垣新陸相の抱負

汪目されるは満洲事件の對策

官任命

長、警視總監も

任法制局長官(一等)特賜親任官方

正五位駒三等 大塚 惟 域 (四位) 原子 (一等)

精

オランダ内閣

村岡中將送別

任內務省警保局長(

福田大將) に努めついあり同氏の前部誘うでは、確認と見られてゐる(寫真は

新黨側の意嚮は

貴族院方面の

政務官候補

学院 中であって新賞諸子全部の入業 一会 と申入れた、 一会 に対して を希望するから養成せられたい 一会 に対して なった は 一名 であるからこ は 元分 を 操してゐることであるからこ は れ等と 語つた上で回答する に れ等と 語った上で回答する に れ等と 語った上で回答する に れ等と 語った上で回答する に に れ 等と 語った 上で回答する に れ き と 答へ 介 に して が に し に が ま し に と 答へ 介 に して が に し て が に し に か に し て が に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に し に か に に し に か に に い に に い に に い に に い に に い に に い に に に い に に い に に い に に い に に い

無條件合同

あす代議士會で決定

といなり其の人選は首相に一任させらるべき現代閣の施政方針と問いれることになつてゐるが、各省大貴院方面より三、四名を入れるこ【東京四日發電】飛過火曜日に發は金解禁問題を中心として作成され東京四日發電】政府は政務官に

**谷省經費大節約** 

朝鮮總督は

器ノマーコ・ッキ

のと見られてゐる

秋田拓相の希望もあり留任するものでは、世界京四日強電』小村拓務次官は

留任せん

小村拓務次官

福田大將就任か

宇垣陸相も極力推薦

八陸防備の完成と

つき政府は決勝力を以て植民地行。 『東京四日殺電』後任朝鮮總督に

行ら福田雅太郎大將を第一候補に推 してゐる、之れに對し字垣陸相。 他力同氏が清浦内閣と、思院相。 他力同氏が清浦内閣に、表院、上原 他力同氏が清浦内閣に、表院、本 、上の、本の不選に同情し推破。

先づ冷靜に彼を視よ

著しい戦化はないものと考へ商條約改訂に関する限り何等

等が有力観され右の内より経物される。 ものと見られてゐる

下打合せ

林幹事長

床次氏を訪問

台同か

•

八黨を希望

小池仁郎、拓務小阪順造、鐵漆信山道襄一、商工田昌、農公文部添田敬一郎、內務中野正明

金解禁を中心とする

の終校に對し執任退任の挨拶をないまで、自開記を出る。 自用報道大臣は本省では、自用報道大臣は本省では、自用報道大臣は本省では、自用報道大臣は本省では、自用報道、自用報道、自用報道、自用報道、自用報道、

會議

民政黨支部長

陸相事務引繼

あると

**非識より歸國本除に編入されるは** 

全満青訓の

主事會議

來月旅順にて

まあ 御丁字線に はんの御

ほんの御中元のおしるして

かりになりましたら、衛扇戦機による。 御丁螺線に 恐れいります、御

施政方針の聲明書

閣議で決定發表

政務官人選の

につき四日午後一時より首相官邸、合せを爲し明五日午前十時よりの|なつた| 【東京特雷四日發】政務官の人選|に黨出身閣僚の會合を開いて下打|定例閣議にて正式決定を爲す事。 黨出身閣僚が

かである。円支陽保にかである。日支陽保にか直前に整へて常校に通前に整へて常校に通前に整へて常校に通前に

の野支方針には大なる變更をは新内閣の出現に拘らず、日ば新内閣の出現に拘らず、日 であるが、吾人の見る處によ

即ち押の一手を虚實兩

本年二月に及ぶや一方面 したので

しる。 はない。 はな。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。

浦鹽から哈府へ

天下品

...

53]

漫家

花嫁メ 2 外 JU テス

とうでも好い際なものですければ、個人がどんな方がか……一度と思ひまして、今日それとなしに御中元の関係にしましたノーよこして取ぐ事にいたしましたノー

日本一

を受ける。 東長官、原来、降原来の減齢機能 が植気地へ来るのだ。富田東の臓 が植気地へ来るのだ。富田東の臓 が横気地へ来るのだ。富田東の臓 が植気地へ来るのだ。富田東の臓 が横気地へ来るのだ。富田東の臓

も、頂ぐ方にしても、こんな結構づく あり感心いたしました。これなら、体かり感心いたしました。これなら、体かり感心いたしました。これなら、体があら云つても、便利な助から云つて



・バンザーイ・

が立版だ… なんだつて.... ウハ・ハテスト

…ワハ、ハテスト 洗洗

油

(3)時意「お母さん、御蟷螂良好らし

なるが大體左の顔觸れが有力視さ 內中田

遺訓を楯に

度審議會をも復活せしむる窓棚で第一の程級止された親任結選の存践部の存践部

第四十五驅逐艦隊は七月二十日支 プリンントン三日發電』アメリカ

天氣豫報

米四五驅逐經歸國

の發病で

閻氏の外遊阻止 革命期間内公人の自由は あると述べた との孫總理の数訓を守るべきであゆり 一切許さず 海軍省は二隻の駆逐等で をニューヨーク造船會社 米國輕巡二隻 建造契約

った、建造費用前者は一千二十 るさ召に中宮ふけ

許さめご蔣氏語る

僚閣前の紫光

◇れらけつせ仰を食陪御◇

カ 百七十二隻、電数八十六萬一千五 か 百七十二隻、電数八十六萬一千五 作力名にて昨年同月と比較すると 要数三十八隻電数八千九百三十七 東数三十八隻電数八千九百三十七 東数三十八隻電数八千九百三十七 駐日羅國公使渡支

五日曇り驟雨模樣的の風 五日曇り驟雨模樣的の風

三四時 の温度

三二二二二四年日最高

帝國軍人後接會支部

青訓所員及び學生、生徒に限り

器大講師となつたが氏の主論文 空際長となり、退職後率天満洲 で際長となり、退職後率天満洲 し、関東廳より一ケ年間慶廳大リツドレー(六ー二)バンディ(米) し、関東廳より一ケ年間慶廳大リツドレー(六ー二)バンディ(米) けふ眞砂浦海岸

時ならぬ賑ひ 大連女子技藝學校の遠足で 近く海水浴場に電話特設

(英)切一配五十銭で浴場行きの便宜を 

けふ露天市場の

雑音と雑聞を

您ムトーキー撮影始

(佛)、七一四(チルデン

五でレッドソツクスの断となった。最近となっている大量打を飛ばし結局六野

猩紅熱博士に

佐竹武志氏が

同校教授會を通過し野野陽士

製作され満洲の電が鄙と共に世界に紹介されるのである「宮真は低場の糖管が光波となつてフイルムにシンクロナイズされレコーるのも厳州では始めてと終しい、そしてモーターでクランクして

四、五枚のフキルダーがならべてある。カメラもで

クロホンもポジションが決り、

七十名重態

流感の猖獗で

一高の寮生

感 撮影が開始された、ダーリング技師が銀棒を握った。

エをカメラに入れてはいけないと注意をする、自動は ツクの上にカメラが据えられると案内役の情報

| 動車をつけて撮影準備に着手した、要窓の末友中島影形に特殊装置をなした自動車を運轉して小崗子のテルを出發し機械競一気を覆込みフオツクス、ムー

【ニユーヨーク三日政電】ヤンキースの本臓が形で第七回流量のところな臓が はレッドソウクスとの野球戦にはレッドソウクスとの野球戦にはレッドソウクスとの野球戦に

**満墨で本墨打** 

ーブルースが

この六日から露西亜町の工業博物館で催される「満州考古」との六日から露西亜町の工業博物館で催される「満州考古」と、大谷医覧館」は満洲を愛し満洲の昔を知りたい者の見落せ、土俗方ないものである考古方面では石器時代のもの各種、土俗方ないものである考古方面では石器時代のもの各種、土俗方ないものである者では石器時代のもの各種、土俗方ないもの、整系教士俗學研究はまだ學界に於いて手がついてゐないと云ふ、まづ小林氏の興味ある「私」 は日本では不済なもの濃いも、や臓状ではこれが吉鉾、腫除け、アツシエンアツテルには年頃の小野は日本では不済なもの濃いも、や臓状ではこれが吉鉾、腫除け、アツシエンアツテルには年頃の小野は日本では不済なもの濃いも、や臓状ではこれが吉鉾、腫除け、アツシエンアツテルには年頃の小野は日本では不済なもの濃いも、や臓状ではこれが吉鉾、腫除け、アツシエンアツテルには年頃の小野は日本では不済なもの濃いも、や臓状ではこれが吉鉾、腫除け、アツシエンアツテルには年頃の小野は日本では不済なもの濃いも、や臓状ではこれが吉鉾、腫除け、アツシエンアツテルには年頃の小野は日本では不済なもの濃いも、を動き、安産等所謂繊維のよいもの。女が王子と踊つて王子の金の小野は日本では不済なもの濃いも、を動き、安産等所謂繊維のよいもの。女が王子と踊つて王子の金の小野は日本では不済なもの濃い。 興味ある傳說 の一つである。 銀座と浪速町、勿論あか抜けのしない浪速町と - (満洲考古土俗展から) 頭 林胖生氏談

夜の浪速筋情景 四題

て第一学標に製留中の英國支軍総会を表して、一学標に製留中の英國支軍総会を表したが、英能よりはこれを表し、一学標に製造のため水上署平に対し十七號の標準を放ちこれをに対し十七號の標準を放ちこれをは、一学標に製留中の英國支軍総会を表して、一学標に製留中の英國支軍総会を表し、一学標に製造した。

に於て若い婦人の麒麟が難路を纏ふて買ひものを……夏の夜は浅速町である、殊にそれがポーナス月 してゐる國は、大連が持つ京しくつて美しい情景してゐる國は、大連が持つ京しくつて美しい情景

獨立記念祭

リカ

領事館で

けふ駐在米國

ること、そして雪の浪迹町は美濃町あたりの血の今…若し雨者の似たところを拾ふならば、その一つ豊の銀座は煉瓦地の娘さんの姿を時代おくれと見響の銀座と一つしよにしてはいけない。 難沓等と云つたところ。 現のない禁足白き女を見かけること、そして夜の

日本婦人と新しい支那婦人の監殺は、銀座等とも店職人の银合ひと、そしてそこを纏ふて歩く舊式店職人の银合ひと、そしてそこを纏ふて歩く舊式店職人と日本人の路 ても比べものにならない復業性を持つてゐること

するので市内越後町の米國領事今四日は米國の獨立記念祭に相

(米) (十二) 大田 (米) (六一二) 大田 (米) (八一二) 大田 (水) (八一二) (八一二) (八一二) 大田 (水) (八一二) (八一—) (八一 滕岡警務局長

来藤崎宇が局長が騒撃長官代理とし三十日ロピンソン艦長の正式訪問を 英艦に答禮

呆氣なく

大きないて森本教師長かより高井被宗官はごれに動し荒野・野野・田東、官選米崎縣沙・大道地方法院長を射殺した鑑賞、 一時より大道地方法院長を射殺した鑑賞、 において森本教師長かより高井被宗官はごれに動し荒野・野野・田東、官選米崎縣護士立ち會高井被宗官はごれに動し荒野・大道地方法院第一號法院 をので、「記選米崎縣護士立ち會高井被宗官はごれに動し荒野・野野・田東、官選米崎縣護士立ち會高井被宗官はごれに動し荒野・大道地方法院第一號ともなつた。 ・ 1500 とので、「一大の實地検證ともなつた」。 ・ 2500 とので、「一大の質地検證ともなった」。 ・ 2500 とので、「一大の質地検證ともなった」。 ・ 2500 とのであるが、前後数回の公判に を入した他各所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名所に を入した他名のに を入した。 を入した他名のに を入した。 を入した 無政府主義聯盟鮮人の公判

東京風菓子謹製

酒

類

食

00

連

本るだらうと『哈爾賓登』 本るだらうと『哈爾賓登』 本るだらうと『哈爾賓登』 本るだらうと『哈爾賓登』 本名だらうと『哈爾賓登』 本名に丁場本日 一世の本は「一大」 

星ケ浦樂天閣西隣(元宅の店中村氏別班勝)

電話九六三六

代民族の間では靴を以て な上靴を階段の下で失く

靴と民間信仰

もある、それは疑い少女が立派な着 物を貰つてそれを着けて王子と踊 物を貰つてそれを着けて王子と踊 つたら至子がお寺の入口の鼬の上。 際レラ像説の變化したものであらりたこと説のものであるが何れもシンダ 金の靴がくツついて娘の身分が選択を発つて置いたのでそれに れたといふのである。

の「小さい金の靴」といふ意話がにもこれと似たツルレイといふ人

その英文によって解へられてある 妃とした。

來る七月五日、六日午前八時より

**尔都畵壇大家新作品展** 

於大連商工會議所

主催

京都日本書房

屋

0

中元奉仕

日本各

名

産

荷新

カカ名小 製特萬難 デル・電子 大ル スポース 調ゆ 大ル・電子 大小・電子 大小・電子 大小・電子 大小・電子 大小・電子 大小・エース カンカー

東京市小石川人堅町西場堂 大連市三河町二番地大連市三河町二番地大連市三河町二番地

心御贈客品 

河

肌着二組 10.六0 タオル(神 ワイシャツ ハンカチーフリーに建町え 省下(平打) 五・五〇

\*\*

第3に便利受けて重實· 御中元の御贈答には 一一越の商品券 

の視察

八年振りで復活した喜劇界の雄平

愛話四五六〇番 光公

目場

司

近く來演

鴻野章五郎氏談

あつた

成に一大政革を行ふ意氣込みで

尺、大阪の京阪地方を始め東京最近平譲、京城から下の開、神

そして、二人の客を吞むとピタリ 動修されて、円着りの門がギイと開く待つ。

春光は門脇の亭に入つて取大を さったつた。

た

が見られる 本版監督で上映中のが見られる 本版監督で上映中のが 本テーマは大甘な勢資協調のよったれてあるが、本されてあるやうだとの噂 本指がなされてあるやうだとの噂 本指が高い カされてあるやうだとの噂 本指が高い カラスエーを膨してある

復活した

蝶鳥

瑚や紫檀細工は

國

Bi

店にあ

なるのでである。 このでは、 ても似つかぬ優美・臓器な情年だつのだつた。 ても似つかぬ優美・臓器な情年だつのだった。 父の節軸には似

が見られる▲演器館で上映

阪東妻三郎プロタクジョンオールスタカスト

解說……玉井賢一。千代田嶺月

豊間正十二時より・夜間六時四十分より

坊やの自慢は此の健康

(四)

総理して近く

二日より殿刺の週間

小窓が落ちて、それへ翻茶け、老松の起伏する芝原の向ふに低子で、が叫ぶと、コトリと問題の物路んで駈けて行つた。 邦直 学んで、 「只今お取太申上げまする。少時、 
「只今お取太申上げまする。少時、 
「只今お取太申上げまする。少時、 
「京会を、 
「「京会を、 
「「京会を、 
「「京会を、 
「「京会を、 
「京会を、 
「「京会を、 
「「京会を、 
「「「京会を、 
「「「「こと、 
「「「こと、 
「「こと、 
「こと、 
「こと、

し振りでヴァンプ女優五米園館は右でのでのでかって行った▲大週の帝國館は本へから撮影を開かって行った▲大週の帝國館は本へから撮影を開かって行った▲大週の帝國館は右での大人大人の「野良大」を上映するのでしている。

人造人間の戀

レビュー メトロポリス スリスス

構造一計算一鑑定

本のでは、 大事務所と 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 できると表すりる。 本のでは、 なのでは、 なのでは、 なのでは、 なのでは、 できると、 ないでは、 ないで 

宗像建築事務所

19世宗像主一

優品良質

自

Ξ

九五盛

是は不思議

**幣大前田道中記** 

明日は海(全土の) 日は海(全土の) 日は海(全土の) 日は海(全土の) 本語の 英百合子、梅村 孝子、酒井米子特別助演 本語 大酒井米子特別助演

器劇芝居の世の中

餅 衛煖は生房

新 1 柄

事の 屋へ 御用命 七二六六話電 九三四三基大替振

大連市監部通一〇九番地 石 電話三路〇二番へ

顔剃の後料學的自色ペル

なを

お塗り丹毒を防ぎ知られ間に皮

土佐堀三 上山ベルメル共同商社

3

渦巻

資合 

七月

日より

椅 -スカーテン 庫 気のさいた 家贝包装饰出 業會社 電話七九六八卷

〇ミッワ石 職本舗(電話下谷(83) -10 15) 丸(電話下谷(83) -10 15) 丸

見見

屋

商

益八七五八部屯 品屬監常市頂大 心廣告用電話 六三四八番

肺胃 0

病弱だつた坊やが 大利なくへれるくへと肥 見るく、丸るく、と肥 見るく、丸るく、と肥 りまして此の健康 は無類です

堂生費田山京東錦 本

ですが、肝油には其れ以外現に見ったない。 できが、肝油には其れ以外現に見っ存在が認められ、強他にも改憲料としての使命が大いに存するや勿論でありますにも改憲料としての使命が大いに存するや勿論であります。 は遺憾であります。 然るに天然の盤の肝油は不快なる無味魚臭湿きがゆゑに、然るに天然の盤の肝油は不快なる無味魚臭湿きがゆゑに、然るに天然の盤の肝油は不快なる無味魚臭湿きがゆゑに、然るに大きのない。其他用すべき最多をが気があります。然るに本品は之等の情報を起す怖れある。 は遺憾であります。 然るに本品は之等の情報を起すがわる。 のヴィタミン肝油球は、棒太漁場に於て特に新鮮なる の肝臓を選び最も合理的なる方法に依りて製造した ができます。 〇ヴィタミン肝油球の特色

用ひざる(ヴィタマン肝油) 即ちの画屋肝油がございます。 ちれぬ人々はなに限ります。更に度方用さしてカプセルを皆様物が知の所であります。更に度方用さしてカプセルを皆様がが知の所であります。更に度方用さしてカプセルを皆様がが出げる。

慢性諸症の場合に卓效を奏す。 一般榮養不良、虚弱、強脈病質(瘰癧)、糖尿病、肋膜炎、膜病、佝僂病其他諸骨病、腹病質(瘰癧)、糖尿病、肋膜炎、糖尿病、肋膜炎、糖尿病、肿膜炎、糖尿病、肿膜炎、糖尿病、肿膜炎、 文献・説明書奏献、説明書並びに見本品強星 ▽滋養料として最も適應の場合 PATENTED IN JAPAN AND FRANCE ORIGINATOR: KAMETARO KAWAI MITSUMA VITAMIN CODLIVEROIL TRADE MARK プタミン肝油球 TENTED JAPAN FRANCE PATENTED JAPAN FRANCE
ORGANIZATION CONTROL

(CONDENSED CON-LIVERGIL)

(CON-LIVERGIL)

(CON-LIVERGIL) ( 解 解 )

● ではず、胃腸の障碍に依る嘔吐下痢等を起すの憂いのブイタミン肝油球は、服用に際して高も肝油の臭味のブイタミン肝油球は、服用に際して高も肝油の臭味の量 にして、而も十分なる效力を發揮します。

醫學諸大家實驗推獎 膠, 邊厚,

日·英·佛專賣特許

價定 金 二 圓

河合龜太郎創製

高級滋養强壯料

海へ・・・・・山へ

米穀商 ② 志摩洋

志摩洋行

電話。三六番

登録 何を言てもがつうだは すべきものを知らず

髓

冊あれば、 載の好機を逸する勿 生を退屈しません 八生が明る

星本

一研づ人刊行

スパポイント總振假名附五○○頁報半截型、總クロス製金文字入、太

込金五拾錢(最終會費より差引)



破り。一冊 冢中樂しめる全集 一冊あれば 3



恨小説だ。まで新鮮且つ進步の近代的、 

五月七切締·卷四廿全約豫®

・ホワイト(質紅の窓掛) タパンの質石) ンツン家の惨厥) 松 妹 吉田 森 田 江 尾 韶 夫譯 賀三郎譯 初之 輔澤 甲子太郎譯 政 治澤 一雨 村澤 正史譯 惠子譯 早出譯

玄 府譯 · 進 · 呈 見本



小

◆ 三通橋本日市京東 ◆ 番七一六一京東替振 ◆ ハハ七三・四六・一五(日)諸章

・ドラモンド) 間椅子、陶雪が概を語る 謙譯

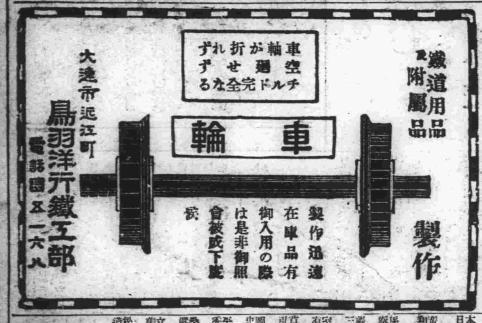
り有に店書地各園金 開 本 始

で質 御物 覧は 下各 さ地 いの 店

各ぐば御 店地全 今

切用

# 內容見本



海央著兒 童物 理 學 美が石者フ

小兒科 市三河町四 市三河町四 下三河町四 下三河町四 下三河町四 下三河町四 下三河町四



曾經田安 **30** 險保 店理代総洲満

⊡, 部險保

-五一三電 y通際山市連大 へ所店寄最八命用湖ノ地合線沿◆





大使館昇格は實現せん

政務官の人

二等七人金拾五圓宛 三等貮拾人金五

するであらう、自分の任命に際 けでなく単に首相に疑められて 引受けたまでヾあるが、一旦就 任した以上は水火も僻せず職務 を果す考へである

支那事件

論功行賞

一、迄

拂込み七月二十五日

一、申込み 七月九日より十二日一、利廻り年五分八廉八毛

関僚意見纒らず

「北平三日發電」新門閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新門閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新門閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新門閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新門閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 てゐる 任總理大臣秘書官(三等) 内內總理大臣秘書官 井口延次郎 佐願免來官(各通) 使願免本官(各通) 使與局事務官兼內務事務官 使與局事務官兼內務事務官 是五 九一。 是五 九一。

## 駐支公使を更迭條約改訂を控へて 廣範圍の外交官異動

「東京三日發電」や原外相就低に依つて外務省内では相常廣範壁に亘る異動が行はれるものと 機類されてゐるが、其中報も注目すべきは駐立公使の更添である、解放電話を紹って所謂性原 特テェツコ公使等の呼鶥高きも果して何うなるかは今の處地然せぬ、本省では吉田次官、 養郷公使とならない限り間氏の就任確實で、支那公使となれば吉田次官、大田總領事、本 支那公使とならない限り間氏の就任確實で、支那公使となれば吉田次官、大田總領事、本 を那公使とならない限り間氏の就任確實で、支那公使となれば吉田次官、大田總領事、本 を那公使とならない限り間氏の就任確實で、支那公使となれば吉田次官、一 「東京三日發電」や原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁に亘る異動が行はれるものと 「東京三日發電」を原かれるが、本方。 「東京三日發電」を原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁に亘る異動が行はれるものと 「東京三日發電」を原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁に亘る異動が行はれるものと 「東京三日發電」を原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁に亘る異動が行はれるものと 「東京三日發電」を原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁に亘る異動が行はれるものと 「東京三日發電」を原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁と回る。 「東京三日發電」を原外相就任に依つて外務省内では相常廣範壁壁に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設電」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原列を表示して、東京では古田大学の大使い表示。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原列を表示して、東京三日設定。」 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を原外相談といる。 「東京三日設定」を同じる。 「東京三日設定」を表示して、東京三日設定。」 「東京三日設定」を原列で、東京三日設定。」 「東京三日設定」を表示して、東京三日設定。」 「東京三日記定」を表示して、東京三日設定。」 「東京三日記定」を表示して、東京三日記定。」 「東京三日記定」を表示して、東京三日記定。」 「東京三日記定」を表示して、東京三日記定。」 「東京三日記定」を表示して、東京三日に、東京三日に、東京三日記定。 「東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、東京三日に、 の三根本方針を約一時間に亘って一、私鎌の濫許中止

提携より

一歩を進んで

### 黨員の努力と 言論機關の協力

祝賀會席上濱口首相演說 により我黨の政策を遂行

【東京三日磯電】三日の上野精養軒の民政黨内閣設質會に おける質は首相の流説大学をの近し おける質は首相の流説大学をの近し 大千萬民衆の影湃たる興論の後援並に言論界の構成ある 八千萬民衆の影湃たる興論の後援並に言論界の構成ある 八千萬民衆の影湃たる興論の後援並に言論界の構成ある 八千萬民衆の影湃たる興論の後援並に言論界の構成ある 八千萬民衆の影湃たる興論の後援並に言論界の構成ある 八千萬民衆の影湃たる興論の後援並に言論界の構成ある 大さるところである、本とに至つたのは申すまでもな には置り我黨員の熱心なる努力に依るは勿論更に全國 には單り我黨員の熱心なる努力に待つのみならず更に有 力なる言論機關の協力に依る外なきを以て充分援助を賜 には単り我黨員の熱心なる努力に待つのみならず更に有 力なる言論機關の協力に依る外なきを以て充分援助を賜

# 植民地長官後任

有力者不平 人閣漏れ

三名優劇は今クライ

◆・・間は胃痛・

馮は鬱養

解は近調

マツクス

濱口首相考 を表式にて現れるものと歌られてゐる、之に を表すを製造の方法を考慮してゐる、之に を表すを製造の方法を考慮してゐる。 を表すを製造の方法を考慮してゐる。 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を考慮してゐる模 を表述を表述。 

Ē

試験地獄救濟の 成案大體決定す

大大学の変化を表現のでは、一大学の変化を表現を表現となりのでは、一大学の変化を表現を表現となりのでは、一大学を表にいて、一大学を表にいて、一大学を表にいて、一大学を表現を表現して、一大学を表現を表現である。 たが、 今回の表は、一大学の表現を表現の表現を表現を表現します。 一大学の表現の表現を表現します。 一大学の表現の表現を表現します。 一大学の表現の表現を表現します。 一大学の表現の表現を表現します。 一大学の表現の表現を表現します。 一大学の表現の表現を表現しません。 三日各學校に通牒

はフラン大部界を駆はせる配信間・東京三日發電』與素質にソー四日発電一フランス内閣

ないの外数を断行するから後に ないではの検討で太原に引き にものと見られる、七月五日塘 に出数の前輪式でおばそり返し は出数の前輪式でおばそり返し は出数の前輪式でおばそので がせたなどは其書号な できるらればたらぬ、間氏ら次

をなして 何以「主席が湯山に行つて居り ま丁爲め特に代表として歌迎 致した大第で只今電話で主席 の四平を請ふて居る様な次第

開氏「蔣主席は北京飯店に居るかね」 かね」 張氏に何成海を賦みて不満知に 行つて居ります」 のは、海主席は昨夜から湯山に 行って居ります」 る相だね……」 る相だね……」 る相だね……」 無持が十分に現けれてゐる

て御休なさつては如何です」「マーーと先づ東四七條に行っ類を取り直さんと

總裁方針を指示

議員總會 

最近 優秀印畵 募集係」とし郵券送付のものにして不採用の分に限り印書を返戻す昭和四年七月二十日締切、印書の宛先は「大連満洲日報」社懸賞寫真所名、撮影風物を紹介する簡單な説明を附し裏面には住所氏名明記の事(1)カビネ以上調色せぬものにて薄き破紙に貼附の事(1)を紙の表面には超名又は最影響 懸賞募集開始

する

版概より

施文方針の 東京四日發電」 一次 では、 、締切宛先 募集印畵 外選外任作五十名に海謝を呈し常選競問宛。合計貳百六拾五圓一等貳人金參拾圓宛。二 本社編輯局審査委員に於て入選決定

五日の閣議で決定

きのふ官邸で 新舊首相の事務引繼 了つて仲よく寫真を撮る

東京三日設電』江本鉄橋は三串で後小川前鉄橋との間に事務の別 を終るや省内各局長各官房院長 が保田東鉄局長等を大臣室に招致 大保田東鉄局長等を大臣室に招致

緊縮方針

各局長に訓示

一、整理緊縮節約の趣旨に基き冗し今後の鐵道行政に関し

、不急購買品、不急事業の繰延費の節約

東京四日發電」 新舊首相の國政明觀は四 日午前十時三十五分致 (東京四日發電) 新舊首相の國政明觀は四 日午前十時三十五分 東京四日發電) 新舊首相の國政明觀は四 日午前十時三十五分 東京四日發電」 新舊首相の國政明觀は四 日午前十時三十五分 東京四日發電 は終った

政、新合同機運擡頭

近日兩黨首が會見

大連消防署

多分實現の見込

▲富田直次氏(鉄道省督更) 三 日夜八時半瀬列車にて来速ヤマトホテル投行 ・土屋恒治氏(同上) 周上

多のロン を思い出すまふに二、これが はますの は かっくりしてあますから其の後の ではらく 歌りで の様子を思い出すまふに二、これが はまる からまの後

ですから日光の不足の為にリケーですから日光の不足の為にはやって、せむしやちんばが世界一に深山ある所だちです、今までの旅行には要

つてゐます。

が連れのことで かられることで なるなか。

タ方パリーに着きましたが直ぐマルセーユ経由イタリイ関後ゆきの汽車に乗りかへました。 きの汽車に乗りかへました。 きの汽車に乗りかへました。

終りまし

要とモエラ嬢に強いらればない。

ちく御祭が大致しました。根からするが気で、私はヨーロッはらずの元氣で、私はヨーロッはらずの元氣で、私はヨーロッ

のだそうです。

ます。ドーバーカレ 時間です。 片壁する

旅から

臭家と共に限まで指く刺戯され ないとは、あんな所を言ふので せり、ブラック、フォッグと呼 んでゐる奴が來ますと怨ち天地 なく暗黙、のどをつく様な强い 全く暗黙、のどをつく様な强い

と思ひ、みんな連れて、大

地を震災にとられると、英國和は地を震災にとられると、英國和は中中には数知れぬ十字架が夕暗の中には数知れぬ十字架が夕暗の中には数知れぬ十字架が夕暗の中には数知れな十字架が夕暗の中には数知れなっました。

をしてるます。これ位にロンド語という。 となり、と思ふとおどろきま日 となり、というで、流れが自然に抱立 「対の清に流れが自然に抱立 ですっくとせょらぎ、オリロ

ープの線の壁が心地よく薬をふつてサラくくとせょらぎ、オリ

九八七限

写の三具、大連寫眞館豊安撮影 電五九八二 光華高價館 電五九八二番 大連鴻連町三丁目 大連鴻連町三丁目 大連鴻連町三丁目 電五九八番

になりましたので 年の夏赤ン坊が生

れまして二人 もしかし

し、女學生の

皆さんへ一 太田 芳郎

た。 うつかり外出は出来ませんて、 うつかり外出は出来ません
ありませんが、 晴れた日は十月
ありませんが、 晴れた日は十月

と思ひ、 ・ 年後一時にロンドンピクトーリ ネルを渡り、フランスへ上壁し ・ アランスへ上壁し ・ アランスへ上壁し

英軍がしのぎをけづつて取り合めら、直にロンドンに襲撃を加いる。

引越荷里州かかいオサン

二九町濃信市連大

電大八四六・四六五四と額縁は美風堂へ

子供やりたし能後二週姓名在社

ラ

ス

早起の百姓家を驚かし今を強な、時ならの爆いて限を閉ぢる、時ならの爆いのスピードに身も振落され

なる邦人が一人でも二人でも

南京政府を記っての際も起させる。

H

のは、依然之を地方問題としの外なきも、ことに問題にな

で質にすることは容易の業でな「振楽の解決と離益の擁護とは

に言ふ滿葉問題なる

はねばならぬ。滅蒙

濱口民

相手が一種の外交神に長 であるが、それが久しき であるが、それが久しき 歴察を解決すべき意味合

解決に益々困難を疑め、各種縣 なるだらう。斯くして殆れど國 なるだらう。斯くして殆れど國 なるだらう。斯くして殆れど國 なるだらう。斯くして殆れど國 九を動しま

郷の當局者であ

### 可來ある金福沿線 一疃安東間鐵道敷設 釋 傳競爭

一五信) 満蒙問題解決のため自ら働り 大連にて 藤井紅班選手

ならぬ、青白いシグナルの間により連絡の上り列車を待職でがサインを受けて吐虚器でかりませ 盛りの沿道の白い胡森の花風に 飛び散つて頬を打つ馥郁たる香 は詫び疲れた敷日來の頭を元氣 付けて異れた、この沿道に一面 城子疃に至るまで植えられた胡 藤は彼の福島将軍の観東都督時 代の道し物ださうだ、夫れが二 十年の後斯く成長して全く立派 な物になつてゐる 決される

◆現物後場(銀建)

五 大連案內社,電六六六三 大連案內社,電子六六三大連案內社 所通三 五電六六六三大連案內社 所通三

来高 五車 大豆 出來小申 1二七〇 二二八〇 東高 二千枚 四三五〇 四三五〇 東高 千車 四三五〇 四八〇〇

中乳 パタークリーム 補別牧場 電六1三四 補別牧場 電六1三四

東高 百十二萬國 近 等付 高値 安値 大引近 等の 登並 れ 監 登る

大連劇場隣 根本準局電大台

**薬及治療** 

田來高、銀對洋 七萬國 田來高、銀對企 四萬國 田來高、銀對企 四萬國 田來高、銀對企 四萬國

佐安 標在豪一四〇室八、六 有質五五岩代町八仲馬電景当 電七三〇八 長 島 へ 電七三〇八 長 島 へ 電七三〇八 長 島 へ 一かり食が見りない。 一次で月金二十七個浴

皇其他完備也

古野町六名古屋館電話大三二十周 大選美濃町九五貯炭場前随時館 大選美濃町九五貯炭場前随時館 大選美濃町九五貯炭場前随時館 大選美濃町九五貯炭場前随時館 大選美濃町九五貯炭場前随時館

納 鐵銘麻。

**米京株式**(長期)

貸衣 季雄織用 さかひゃ

上口芝目 古道具買入れ 日藤町 まつ屋 電三七四七番 古道 具高 價 古道 具高 價 Ep

株 | 三四八〇 | 一三四三〇 | 六三四三〇 | 一三四三〇 | 一三四四〇 | 六三〇 | 六三〇 | 六三〇 | 八五三〇 | 八五三

果京株式(短期)

電話四一四一番電話四一四一番 课以店面·稿盤常·通西連大 春八二五七話電 齊生醫院 物性病

富

重

吉士九八七限

外交 員募集級を必需品利 ・ 大交 員募集級を必需品利 ・ 大交 員募集級を必要に ・ 大変 員募集級を必要に ・ 大変 員募集級を必要に ・ 大変 員募集級を必要に ・ 大変 とのでは ・ とのでは

州一の林檎を作つてゐる、栗飯を食べ作ら「孫、牛蒡を中野酸ペシャンコ。この生きた戦闘今は煙草耕作組合長であり野酸ペシャンコ。この生きた戦闘今は煙草耕作組合長であり

'(下部物便群種三第)

生きた職蹟(得利寺

探 點、法 點數に依る 満洲日報瓦房店支局 連勝チームには優勝旗を取得するものとす 連勝チームには優勝旗を授與す但三年間 優勝チームには優勝旗を授與す但三年間

とす

大遊山縣

砂阿日 犬正面 智九三点七輪

小學校に寄贈 営地居住

轉 (本) B號ナ A號ナイ ケンネット

钟的 日 沙海 大野斯

金

大学をも月七日午前八時より内外線前十一時級内療物駅に於て間段が、2000年の主要が、1000年の主要が、2000年の主要が、2000年の主要が、2000年の主要が、2000年の主要が、2000年の主要を表し、2000年の主要を表生の表生のできます。 野球リ ムバ 三日夫れ 決定す 戦の ~交換さる

一、消防廠五六人野菜三、〇七七 た川脇チカエ女史か來鞍着任した一九、七〇八斤果實四〇斤 り端長を腰し各病棟に實行者を置一九、七〇八斤果實四〇斤 り端長を腰し各病棟に實行者を置い、北六番町派出所四〇八人野菜 医院では昨年看護婦長の辭職に依一、北六番町派出所四〇八人野菜 医院では昨年看護婦長の辭職に依一、北六番町派出所四〇八人野菜 医神秘炎 人五〇三斤

巻二口 領事・宋 五 売川管門地に立寄り三日復縣景知事を訪問地に立寄り三日復縣景知事を訪問 り八月十五日迄と決定したり八月十五日をと決定した

した

「大田」は、「田」は、「大田」は、「大田」は、「 吉長の敗收札 吉 列車内で行はる 林

Dr

農作物」蘇る

保護者慰安

御常食をお奬め致し 為即胚

ヴイタミンB多量含有 白米病(脚氣)襲ふ

十月四日 自午後一時至午後二時 即原大街五六(電燈會社)司・四 時山街二(第二圓形廣場)長崎街 三一(中央公園南入口より加鹿 大街に至る以南一帶)

荷 造運 搬 其他

九二四會運送部

運送の御用は便利な 商會

御出連の節は是非共御立寄の光禁に浴し度候 御用は弊局通信販費部を御利用下さいませ 

楽は信用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候 大連市伊勢町二十

| 本の本の表 | 本の表 | 

通り當籤に配員立會の

入日和料 を開催すると 原語とより うべきだい 一家に施っているは、 国籍をして見ればるののでは同じている。 一方のは、 一方のは、 一方のは、 一方では、 一方で

今明二晩公會堂に上映される 會悉金募集與行たる澤正映畵は へ澤正の月形半平太 総領運動協

「肉彈」の映畵來る 

要を調べ購入し各家庭ではクロなり、生水を飲まぬこと 、手土童を選擇すること ・野童果物を買ふ時は必ず消毒 ・野童果物を買ふ時は必ず消毒

輸入組合成績

年

五

拳銃强盗闖入

四

和

**製覆を謀る** 

**帰條溝守備隊で檢擧** 

り急行列車

0

天

風薬で患者を殺し

そんな筈はな

傳染病の

市中一部斷水

瓦房

店

開

原

であると

豫防に盡力

野菜を消毒

を中止すると を中止すると を中止すると を中止すると

試合方法 神宮競技法に依り七囘ゲーム参加チーム 金州、普蘭店、貔子窩各七組宛場 所 普蘭店驛前コート 田月二十八日(日曜) 庭球リー

對し七八、八二五斤果實四八八 所 地工條町派出所一〇四五人に一、北二條町派出所一〇四五人に一次北二條町派出所一〇四五人に一次で消滅した野菜量は左の畑し 、仲辻町派出所二六七人産業一後の急行山本浦鍛 囘州內北部

消毒野菜數量 大野課長上京 軽山製鐵匠 加本浦鐵總裁の招電に依り二日午 山本浦鐵總裁の招電に依り二日午 山本浦鐵總裁の招電に依り二日午

東市し蠅や蚊の駆除に努力する 本月資可電を行の便所や汚水帯に生石灰 込高一つの質もぎ取りをなし上下水道の 六六出資のでは宿舎方面でまる。 込高一一の質もぎ取りをなし上下水道の 六六出資利が際では宿舎方面でまる。 は次の如し間が除されます。 一、貸付 本月貸付件數二〇七件 同貸付高 八九、七四八脚 同實付高 八九、七四八脚 同町收件數二一四件 財団收高 九一、三四一側 本月末現在件數四七六件

で、製品や均一物も道々出品するそう おた変地としては二三十軒位優に また変地としては二三十軒位優に なが大連方面のセルロイド で、製品やが大連方面のセルロイド

〇圓拂 

は次の加し り一、組合負數七十九名口數二、三 が、一、社合負數七十九名口數二、三 が、一、社合負數七十九名口數二、三 が、一、大田資金一一八、三〇〇圓沸 同を集め狭別の際を為した

● 公司 (整面以下の手順)

◆四六銀 ◆七三桂 ◆一六歩~一
四歩 ◆三七桂 ◆九五歩 ◆三五歩
→ 四歩 ◆四五桂 △ 司利 ◆三五歩
→ 小八角 前局で永井君が九四歩の機手を一戦の跡 三段 宮本並三

性、二三角成、同金、同元は、三三 一四五桂で面白いと思いまで、 東映で永井君の七五歩は強をあ でもの。三三歩と打回程、同角と で高味があつて善かつた。八八 角となつて受験を挑んだのは手 順でした。

▲藤田 来て非常に急退した解棋を指さればなられ場で、三五歩、たければなられ場合が出来る、たければなられ場合が出来る、たければなられ場合が出来る、たければなられ場合が出来る、は面白くない手順で……と言ふのは八八角成、同銀、四四歩、三三歩、二二金、三四角、三三

步

德 桂香 な指に

滿日五人拔 地聯盟特選 初段△永井喜太郎

傳染病患者續出

14

警察では注意個條を作つて

一般の注意を喚起

鞍中暑休催

£

张 张

店商屋見丸○

京東

一中の無電空
 この場合は大連第二中度校の無電影です。これにラディ研究に熱心な第一面の容素は千華順名が在機當時アメリカから部分品を取り寄せて組がてたもので機能研究を目的とする強信の野可も取つてゐます。これはラボにもので機能研究を目的とする強信の野可も取つてゐます。これはラボにもので機能研究を目的とする強信の野可も取つてゐます。これはラボにもので機能が立るに整ってゐます。これはラデルである。
 これはラデー中の無電空
 これはラデー・

見ました。

つたやうにして船一ばい限らしまんまるなお月様がにつこり笑

が「めじろをつかまへた」とはがい

2

つがかたづいたときおとうさ

内科專門

醫

本眞

板

製調

市場正門前

出えらに起のうちにはおひつと

わけもなく戦室の方へならべられるだららかと心壁した人製が

船です。こんなに大勢の人が乗 船に乗りました。徳壽丸といふ

B

伏見臺小學校二年 t.

山中道子

窓からあすこを御覧なさい、海赤い小島。いゝえ、大丈夫、私にい小島。本當ですとも、そら、姫様。でも……… ちなさいます、

ちなさいます、

姫様。まあ嬉しい、それは本富の赤い小鳥。貴女は数はれますよ、

すな、兄様はきつと王様にお勝ない小島。 躯縁、御心地ないま

春の夜はうすみで色の空めぐり夢のごとくもなり出つる鑑賞といいまする手をはやすめて何げなく見上けし空の質がなるかなすすぎする手をはやすめて何げなく見上けし空の質がなるかなすすぎする手をはやすめて何げなく見上けし空の質がなるかな

姫様。嬉しいことツて、どんな事

ふでせらっ

つと此處の王様に殺されてし

日

思つてゐました。

赤い小鳥の姫様、噂をすれば影

やらです、今兄様が此のお城へ

御心配をかけました、併し姬様赤い小鳥。これはこれは、木當に

頼様っえ」!では兄様が此のお城

大連轉明高等女學校二年

田

苗

歌

まあ、心配だわ、兄様は

お出になりますよ

よう直に嬉しいことが出来てき

は小さくても世界中を飛び廻る

小鳥。えいさうです、からだ

何のこれしきの事に死ぬものでことの出來る此の私です。

姫様の済みません小鳥さん

ではどうぞ、兄様に會はして下

腹様。まあ、では死んだ風をして

です、私の眼は世界中見透しでです、私の眼は世界中見透しでの渦巻く沙漠の中でも平氣な私の渦巻く沙漠の中でも平氣な私の湯をく沙漠の中でも平氣な私の湯をく沙漠の中でも平氣な私のいる。

あたのですか、

い小鳥の有り熟うお源様!

つたりなってしまって、どうし まあお可思さうに、こんなにぐ

赤い小島の優しい城様、本當に吃

御心酔御無用です。

私は決して死んだのではありま

併し、頻様貴女はよく本富です

(六)

く兄妹にお曾ひしたいわ。

早場

オヒカケマシタの

ソノアトラ

ラレマシタのブル オホキオキ

シマヒマシタの

アルコトニ

間。

5

はそれがはつきり分るのですか

ナカヲ

サワケテ ヤマノ

オセシゲツテヰル カツ

マカゲノ ドジンノ

大チャンハ

大チャント

ツレテコラレマシタロソシテ

シバリツケ

大チャンハ

リナガラ ルヲ = |

大チ

t

タンケン

(67)

2 A n 9

ゥ

畵 作

:

チ

(六)

姬様の何處にり

ね

なでせらい

た、娯談、魔下で足者がしてゐ赤い小鳥。それお越しなさいまし

を 姫様 。まあ、嬉しい、本當ですか 様だお出になるのです、 赤い小鳥のさうです、が 赤い小島。これでやつと樂になり姫様。はい、これでいゝの、 い小鳥の本當ですとも 赤い小鳥。それ、それ…… の車汽

長校學小正大

0 郎一誠下湯

田

「栗ぬくい。栗ぬくい」といふ。 東京のふれ際を聞く大連の冬。 東京のふれ際を聞く大連の冬。 東京のふれ際を聞く大連の冬。 東に目にはに、大連に住む起たちには特に親みのあるその栗のちには特に親みのあるその栗のちには特に親みのあるその栗の すっかりつてあるところもあります。今月つてあるところもあります。 などの就です。 解説の 解の方) 今婆の就です。 解説の 解の方) 今婆の就です。 ますのかった田はちうすかれた 刈られたま す。風は風いで靜かた海です。 お星後も晴れたお客にきらてゐました。

覇王樹の花 {謠}

にいさんは、そうこにかごを

私はなんきんだまを

して、めじろの口

にやると、

さかとおもつて口をあけるので

私はそのたまをひつばつてとる

いひましたのでやめました。

路小者武 著 篤 實

にいさんはとをしめる。

んはおつかける。大さわず

はづみにばつととんでいき

「ほら」といつてみせてくれた

ります。まだ黄いろた麥の田畑 人の田がひろがつてゐるのもあ

もたくさん残されてゐます

滕 111 童

「一時」は、 「一時」は、 で見る度考へた 電を見る度考へた 電を見る度考へた

啖く頃と

「何んた化だろ祝だろと 能を見る底地へた 能を見る底地へた 能を見る底地へた ががくり頭の大きの

何日も待つてた 神つとや日咲いたよ 自己の花の 何日吹くだろ吹くだろと ちがへましたので、

何うだろと

の時に入れましたがえさがあり

るせんので、にいさんと私と

はのんどと明けそも空に薄れゆく単はらつくし、対のでとなく淋じくなりて空を見ぬ星とわれとの長きしじまよなんとなく淋じくなりて空を見ぬ星とわれとの長きしじまよまどぎはに腰かけ語るが空に話とぎれて星一つ飛ぶまどぎはに腰かけ語るが空に話とぎれて星一つ飛ぶまどぎはに腹かけ着もが空に薄れゆく単はらつくし、対のごと

何日も何日も待ツてた 期日をたよ 覇上樹たよ ぐにたべにきました。そして まちかまへてゐたのでせら、 やつとかへつてめじろにやる

平壌製とい

はれるほど平塚の近

はなって乾いてゐるのが見え られずに困つてゐるやうです。 がたらないで龍代までがひか ながたらないで龍代までがひか ながたらないで龍代までがひか ながたらないで龍代までがひか

想はそこよりずつと南の大田のくが多いと思つてゐた栗の木を

じろく、

らすきいろに吹いてる

近くの土手や山々に一面にほの

苗代の苗が青々としてる。すっ

たは、、 血みどろになつて し、この人々に接して何ともいし、この人々に接して何ともいはれぬうれしさなつかしさが胸はれぬうれしさなつかしさが胸はれぬうれしさなってます。 ◆一年生教育(七月號) 國語讀木の質術教育に関する敷氏の研究 ・七月の年中行事、その他一年生 ・七月の年中行事、その他一年生 さの形にもはいつてしまひました。 新刊教育書紹介

のみちあふれた内地へ私たちをちびく、はねてゐるやうに元気

船はこくろよくこの海をごつ

つれて來ました。

解書等 - 五十銭東京神田盧表神 保町小原館) 本教育學術界(七月號) 人物檢查 基の回顧、結級酬学を教育問題、時代の推 整と教育、昭和日本の教育改造 造の回顧、結級酬学を教育問題、時代の推 をと教育、昭和日本の教育改造 一本的考察其の他(五十銭東京神田盧表神 中込區市谷田町モナス社) 本的考察其の他(五十銭東京市 中込區市谷田町モナス社) 本に訓導會(七月號) 各奥年全 教科兒童の實力のつけ方と測り 方に關する特輔記事補散してある(四十銭東京府西義職前宮仲 を、詞漢、文苑、統行記、學校 記事、校友會記事等の項目に外 記事、校友會記事等の項目に外 にてゐる(大連商業校友會教行)

賀直哉著

京

0

服祭

アルセエ

2 パン

木を繞る人

k

٤

皆さんとてんでに変を下げてた。

なりませらっ

內地

化の重みで核がたわむほど吹い

しまうのは恐らく七月の中気にのへんの田がみんな確ゑられて

てるます。今年の秋冬にかけて

大きな栗の木です。

たくさんな

水のある村だけが田植の最中で

そばで見たのでした。

栗の木です。

思ふほど、どつさり吹いてゐまとへ拾ひに來ることが出來ても

釜山から下陽に向つて港を出る

船は朝晩各一艘です。私は夜の

見童の

作

- 品

行

所

振替東京八四〇二要京市芝區愛宕下町

43 話

坦

學 の 實 主義の 強 物性物能 整議史史論論等等論家果觀論展 リ高横田猪廣内内山本山山石堺

十百錢頁 りにいきました。そのあひた。 つかまへました。

つてきました。そして私におとうさんはくびだけ出して

ひました。

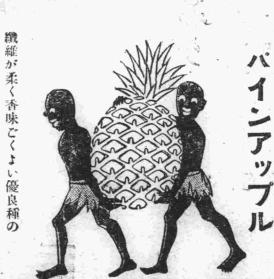
キガツキマシクロ ヒドジンデ ジメマシ ヘジ 集 夏の好 经册 料定 金價三豐 岭圆

景大店 度使へば 炊事用品

日心出

e 02

鳳" 梨" 纖維が柔く香味でく 子達にも衛生上安心で 上品に輪切りにしてあり よい優良種の



植裝敵一川中麗美植安製上判六四

詰

四町土安區東市阪大 店商原祭社會式株

御 御 地下室食 室

山場陽 ホテ

色電氣治療法

日之出師

Ŀ.

大雪辱す

對實業第二回戰々績

(七)

きのふ満電バス、

大学に発生を表示である。 一にて販売等が、一回野球歌は三十分より電学家第二回野球歌で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にて販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売を表して、 
一にで販売を表して、 
一にで販売を表して、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売等で、 
一にで販売を表して、 
一にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたではで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいたで、 
・にでいた

● 議に送球の間に一等に本盗して ・ 一本第六回 質楽一死後木下の安打 ・ あつたのみ △ 図大 4 凡退(兩軍 ・ あつたのみ △ 図大 4 凡退(兩軍

計安山木岩渡中高安宮 實際 第田下觀邊島橋兄武 菜

實業國大決勝

實業球場で舉行 五日の午後四時

二年連取の後を受けた市中軍はメの如し

/可認物便母發三 初。

三日夜八時勾引狀を執行され

由中、岩下、

林東

ム、神は競技規則により行ふこ。危篤である

けふ午後四時一

貝業球場に

7

船塚にお灸大連浪通町三

産兒制

\*

在し夫より太平洋樹脈の途に上る

水產會社事件擴大

を調

リ監皇平 大照 皆

島等坪井

京林

谷

知山

川田

或

對質業決

戰

八日から實満軍と各三回戦を行ふ

行石高大高波斯松中 中本軍 輕村柳道山邊 將 山東堀佐高藤下上 質塚協會あす來連

ズンを最後

無順、満倶戦は七日に

月に十圓から十五圓儲かる

頼まれ

大連技藝女學生徒

**计連絡放送(實業對國大決勝後三時五十分** 

一個を借用し全部派與に費消した事工判断、四日午前二時秋林町四六勢自工制版、四日午前二時秋林町四六勢自然偽造計敷記人として大連署の手一の書偽造計敷記人として大連署の手一の書偽造計敷記人として大連署の手一

個所に配置する事となった。 整理と野犬狩事と整理と野犬狩事と 四、ラデ

常警茸(天三香叟) 支那劇(鳥盆計) 弾語り山

試合は十一組にて行ひ七回ゲー 市民水泳大會は 競技種目、資格等決る 八月四日開催 と」なってゐる 「東京四日發電」は変数十二年を求刑。 東京地方線形は、 東京地方。 東京地方。

二年求刑

菓子を騙る

山本代議士殺

黑田に懲役十

流感猖獗の 二高休校

「仙靈四日愛電」既報二高明養寮 の洗網患者七十餘名は下痢甚だ。 のため學校は四日より十日間体校。庭物子場に乾かしてあつた浴衣婆 のため學校は四日より十日間体校。庭物子場に乾かしてあつた浴衣婆 のため學校は四日より十日間体校。庭物子場に乾かしてあつた浴衣婆 とになり間時に明養寮は四日路鎖。那人を愛見同家実ミョ(\*\*とが氣丈 とになり間時に明養寮は四日路鎖。那人を愛見同家実ミョ(\*\*とが氣丈 とになり間時に明養寮は四日路鎖。那人を愛見同家実ミョ(\*\*とが氣丈 といるり間時に明養寮は四日路鎖。那人を愛見同家実ミョ(\*\*とが氣丈 といるり間時に明養寮は四日路鎖。那人を愛見同家実ミョ(\*\*とが氣丈 にも後を追駆け附近の者と共に取る にもををは、これである。 にも後を追駆け附近の者と共に取る にも後を追駆け附近の者と共に取る にも後を追駆け附近の者と共に取る にも後を追駆け附近の者と共に取る にも後を追駆け附近の者と共に取る にも後を追駆け附近の者と共に取る にも後を追駆け附近の者と共に取る にもなる。

八月十五日頃

日午川十一時 日午川十一時 相場(特産、酸砂、株式、各地 相場(特産、酸砂、各地相場) ニュース 日午後等時三十分 相場(特産、酸砂、各地相場)

來る七月五日、

六日午前八時る

京都

ラデオ



信頼で御旅行の事は 何でも御利用下さい 大連案内所 大連案内所

庭家湖各为為の防豫疫惠

丁目一一〇世帶道具商船場佐一郎 の日大連 看上り科料二脚に處せら 四日大連 看上り科料二脚に處せら れた . 兒幼. 兒乳 幡 程中通車電町瀎信市連大 番九五八四話電

跟

フアンシイセル。 ◎定許ある既製品を御獎め致します 白セル 旣 製 ボン八圓 黑紺セル 品 ロヒカルクロス フラノ 拾圓 拾貳圓 各

物履御 南傘、運動靴 南傘、運動靴 繁新東京物震等

御建文の際は不拘多少早連御居致します。 大連 市 常 盤 橋 詰 横 御壹 【金八 拾 御待ち銀

賣始めました

日進英語學校

大連商工會議所

書壇大家新作 叫口口 京都日本書房 展觀

券品商の越三 資重でけ受利便にる贈 



五…… 染絽、絽丸帶, 松名、絽丸帶 紋九九

葬花儀録部

SON SON